

人と地域をつなぐ広報紙

しわねっと

11

2023 No.1098

岩手県紫波町広報紙

つながり、ふれあう産業まつり
全世代が楽しめる企画が盛りだくさん

..... 今月の表紙

第38回紫波町産業まつり

..... 記事はP2、P24 でチェック!

町のお知らせはこちらからも！

Instagram

広報紙の取材風景も投稿しています！



フォロー
お願いします！

ホームページ



X(旧ツイッター)
情報をいち早く



- 02 | 第38回紫波町産業まつり
- 03 | まちづくり座談会
- 08 | 調べる学習コンクール結果発表
- 14 | 暮らしの情報

- 18 | 体協だより
- 23 | つくり手大百科
Hyakka
代表 佐々木 由美子さん
- 24 | 連載 紫波町魅力再発見
vol.18 第38回紫波町産業まつり



佐比内保育所の皆さんによる金山太鼓。息がぴったりの演奏でした。



オガール保育園の皆さんによるお遊戯。練習の成果が発揮できました。



あづま幼稚園の皆さんによるお遊戯。おそろいのポーズが決まりました！



商工会女性部の皆さん。愛情を込めて作ったおにぎりや豚汁でまつりを盛り上げます。

みんな集まれ！秋を楽しもう！

第38回

紫波町産業まつり

第38回紫波町産業まつりが10月14日、15日、サン・ビレッジ紫波で開催されました。2日間の来場者は1万5600人と昨年比でほぼ倍増。昨年は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に配慮し、町内の企業や非営利団体に限定していましたが、今年は町内外から60を超える団体や事業者が出店しました。各ブースでは出店者の皆さんが趣向を凝らし、自慢の農産品や加工品、取り組みなどを紹介しました。

また、ステージイベントも完全復活。町内外から出演者を招いたほか、「かしまき」や「もちまき」も実施されるなど、会場は熱気に包まれました。



虹の保育園の皆さんによるさんさ太鼓。スタンドからは家族が温かく見守ります。



レイブの皆さんによるバトンの演技。鮮やかな衣装と華麗なバトンさばきから目が離せません。



平真美バレエスタジオの皆さんによるキュートな演技にハートを射抜かれました。



今年も白熱した〇×クイズ。町に関する問題がたくさん出題されました。



ガールスカウト岩手県第11団の皆さんは、月に1～2回オガールなどに集まって活動しています。



（株）酒と学校は町をひとつの醸造場と捉え、新たな酒文化を醸していくプロジェクトに取り組んでいます。



JAいわて中央では、もち小麦の「もち姫」関連の商品をPRしていました。



町と連携協定を結ぶ（一社）次世代漆協会。町内に漆の木を植樹する活動を展開しています。

産業まつりの様子 ▶



まちづくり 座談会 2023

町は6月27日から7月10日までの期間、町内各地区で「まちづくり座談会」を開催しました。今回の座談会では、町からの情報提供として「まちづくり計画アンケートの実施」や「条例制定 東根山の日」、「第三次総合計画」について説明。参加した延べ200人の皆さんからは、「学校の跡地活用」、「農業所得の向上や農村環境の維持」などに関してご意見・ご質問が寄せられました。

『しわねっと』では、会場で出されたご意見やご質問および回答の一部を抜粋して紹介します。(内容が似ている質問は、回答を集約して掲載していますので、ご了承ください。)

皆さんからのご意見・ご質問

(●参加者発言 ●町からの回答)

6月27日
志和公民館 生活会館
参加者30人

みどりの食料システム戦略について

●町は、国が示す「みどりの食料システム戦略」についてどのように考えているか。

●みどりの食料システム戦略は、低農薬もしくは低化学肥料で、本来の土の力を使って農作物を育てていくという方針です。ただ、化学肥料や農薬を使わない農業は、労働時間がそれに比例して多くなると、経験則から農業者の皆さんが感じているところです。

町では「循環型農業」として、これまで「えこ3センター」を建て、畜産で発生する堆肥を加工し、紫あ波せみらいたい肥として販売してきましたが、なかなか広まっていないのが現状です。

現在は、JAいわて中央と協議しながら、低農薬による農業には労働時間がかかることを含めて、農業者の皆さんにどう理解していただくか検討し、進めようとしています。低農薬で作られた農産物の単価は若干高くなりますが、町では、食育計画などを通じて体に良いことを消費者の皆さんが認識し、率先して購入するような風土の醸成を進めてまいります。農産物価格が低迷している現状を踏まえて、もう少し具体的にになりましたら皆さんに情報提供をしていきます。

地域行事への子どもの参加について

●上平沢地区には、1年を通して志和八幡宮を中心とした行事があります。9月の山車運行

は、昔は山車を奉納する時に、小中学生の子どもたちが一緒に交ざってやっていました。現在は、虹の保育園とあづま幼稚園の協力がありますが、小中学生の子どもの参加は少ない状況です。地域の行事を継承するために、小中学校を含めて、子どもたちの協力について考えていただきたいです。

●子どもを育てるには学校や保護者だけではなく、地域の方々のご協力も必要です。伝統的な地域行事は、推奨したい立場ですので、これから校長会や学校運営協議会という場で、ご意見があったことを伝えていきたいと思います。

例えば佐比内金山太鼓を行っている佐比内地区では、学校再編により5地域が一つになり紫波東学園へなったことを機に、違う地区の子どもも受け入れる仕組みができています。子どもの成長には、お祭りの山車を引くという体験がとても生きると思うので、ぜひ上平沢地区でも、仕組みも作ってもらいながら、学校や運営協議会の方で段取りをしていければと思っています。町は地域の活性化のため仕組み作りを支えます。

6月28日
赤沢公民館
参加者16人

積雪に伴う町道への倒木について

●赤沢から佐比内に抜ける町道は、毎年雪の重みによる杉の倒木があり、通行止めになります。その都度、地域の皆さんで集まって車が通れるように処理し、その後の処理は役場をお願いしています。これを倒れる前に何とかする方法はないかというお願いです。

●町道沿いの立木に関するのですが、基本的には持ち主の処理になります。地元の方々にも処理していただいているということですが、倒れた場合は、緊急で通行を確保するために土木課で出向いて処理しています。

まずは山の持ち主を調べて、その人に倒れそうな木の処理について話すことが必要だと思います。持ち主がわからない場合は、役場で調べて持ち主にお話しすることはできますのでご相談ください。

立木が倒れた場合には、事故になることも考えられます。伐採には負担がかかりますが、もし木が倒れて車に当たって事故になった場合、その持ち主の責任になることもあるので、未然に対処することが大切だと考えています。

消防団組織の再編案について

●昨年7月に団員定数を減らす組織再編について消防団の本部会議で議論しました。現在の規則では、赤沢11分団の定員は62人となっています。地区によっては、150人ほどの人口に対して、15人集める必要があるところもあり、団員確保がままなりません。再編案を支持しますので、定数を減らす方向で頑張してほしいです。

●町の消防団は、定数604人に対して現員数が500人を切っているのが現状です。再編については、屯所の建て替えもあわせながら検討を進めてまいります。

6月29日
水分公民館
参加者19人

除雪ボランティア時の市民活動保険に対する要望について

●市民活動保険に加入し、一人暮らしの高齢者宅の除雪や、小学生の通学路などの地域の除雪をボランティアでやっています。昨年、除雪車が倉庫に接触する事故があり、町に問い合わせたところ、緑ナンバーの除雪車は保険適用外で、車両保険で賄うようにという話でした。個人負担で任意保険に入ってくれというのは、地域活動の中では難しく感じるもので、保険内容の見直しや、保障についてを考えてもらいたいです。

●ボランティアで除雪活動をしていただきまして、大変ありがとうございます。町では市民活動保険ということで、保険会社と契約をしており、本件についても、状況をお伺いして契約内容と照らし合わせ保険会社に相談して進めましたが、今お話の回答となり、ご意向に沿えず申し訳ありませんでした。

ご意見を踏まえ、その他の方法があるのか、他の自治体の事例や、他の事業担当課とも情報共有しながら、検討してまいります。

ふるさと納税の取り組みについて

●ふるさと納税の取り組み状況や内容について伺います。

●ふるさと納税の昨年度の実績は2億6,000万円ほどで、一昨年度よりも若干下回りました。本年度、寄付金を増やすために、①返礼品を増やすこと、②寄付単価を上げること、③寄付される方々を増やすことを同時に進めていければと思っています。

紫波や岩手から離れた方々が広告を見た時に、ストーリー性やメリットがあつて懐かしいなと思えるものをうまく表現して、興味を引くよう効果的な見せ方をしてまいります。また、寄付単価の高い返礼品やより多く出せるものを開発しながら、寄付金の増額に取り組んでいきます。

6月30日
彦部公民館
参加者 14 人

紫波東学園の コミュニティ・スクールについて

●現状と今後の展開について伺います。

●昨年度、すべての小中学校で学校運営協議会を設置しました。各学校で第1回の学校運営協議会を実施し、各校長の方針に承認をいただきました。昨年度の反省を踏まえて、本年度の取り組みを熟議しています。そこで出された課題や方針について、地域の皆さんのご協力を得ながら進めてまいります。

また、運動会は2年目が無事終わり、保護者や地域の皆さんの理解もあり、順調に進んでいると思います。紫波東学園は、小学校と中学校の交流のための掲示板が良い取り組みですし、小学校高学年の児童と中学校の生徒が、一緒に体育祭のようなことをやり、いろいろな人と出会って、多くの体験をしています。本当に地域の皆さんのご理解のおかげです。

学校運営について、校長だけではなくて、地域の皆さんと課題を一つずつクリアしていき、運営協議会の制度にもご理解いただきながら、よりよく進めてまいります。



北上川^{しゅんせつ}の浚渫、赤石神社の跡地の掘削による水害対策について

●北上川上流にあった中州を国土交通省が撤去してくれましたが、また徐々に土がたまってきています。今年は例年より雨が多いように思いますので、赤石神社が移転した跡地の掘削についても町から国土交通省へ話してもらえれば非常に安心できます。

●北上川の管理は国土交通省で長期の整備計画に沿って行っています。また、国土交通省で定めている30年計画で河道掘削、浚渫や川幅を広げたり深くする計画もあります。今のところ、計画には赤石神社跡地を大きく掘削するという計画はないようですが、河川敷グラウンドで使っている部分は、半分～3分の1程度を掘削して、川幅を広げる計画になっていますので、川の水が流れる部分の体積は増えることが見込まれます。また、堤防の整備も進めることになっています。赤石神社跡地の掘削は、今後、国土交通省とも相談しながら、検討していきたいと思っています。

7月1日
中央公民館
参加者 19 人

脱炭素先行地域の取り組みについて

●町では、水分地区と新山地区が先行地域に指定されて、「再生可能エネルギーの導入やバイオマス資源の活用を推進」することとしています。実施の経緯と内容を教えてください。

●今回、水分地区と新山地区において脱炭素先行地域事業の実施に至った経緯をお答えします。水分には町内有数の観光施設ラ・フランス温泉館があります。新山地区にはえこ3センターがあります。

ラ・フランス温泉館には再生可能エネルギー設備などを導入して、脱炭素化を目指したいということと、えこ3センターには新たにメタン発酵バイオガス発電設備を導入し、矢巾町へ搬入している生ごみを数年後にはえこ3センターへの搬入に切り替えて、発電を行いながら生ごみ処理を行いたいと考えています。その他に、脱炭素先行地域内の住民の方々に対して、太陽光発電設備や省エネ設備の導入を進めてまいります。残念ながら全町全域というのは規模的に難しかったのでこちらの地区に絞った次第です。

駅へのエレベーター設置工事について

●古館に住んでいる者です。足を痛めまして、電車で盛岡に行く際は、駅の階段の昇り降りを避けるために、デマンドバスしわまる号で紫波中央駅に来て、盛岡行きの電車に乗り、帰りは古館駅で降りて、しわまる号を利用し帰るという形で利用しています。年を取り、移動にはエレベーターが必要だと実感しています。できれば、紫波中央駅に続いて、古館駅、日詰駅にも高齢者などを助けるためにエレベーターなどの設置を検討してほしいです。

●日詰駅や古館駅にも設置できればと思うのですが、紫波中央駅も、乗降客数の基準を満たしたことにより補助事業として整備が進んだところです。利用状況を見ながら、引き続きJR東日本に要望していきたいと考えています。

7月1日
古館公民館 ふれあいホール
参加者 26 人

特定外来生物のオオキンケイギクの広報周知について

●高水寺の公園でオオキンケイギクが増えたため、全部処理しました。特定外来生物で、植えたり株分けしたりすることが禁止されていることを知らない人も多いと思うので町からの周知をお願いします。

●春先から7月頃まで花を咲かせるオオキンケイギクは、栽培すること自体を禁止されている植物です。町では、問い合わせがあった時には、

実際に環境課で現場を訪問して、駆除のお願いをしているほか、ホームページで特定外来生物の注意喚起を行っています。花が咲く春先の広報紙でも注意喚起を考えています。



オオキンケイギクの花

東根山の日の条例制定について

●条例制定のきっかけを教えてください。また、東根山の麓にはラ・フランス温泉館のほか、産直や水分神社などがあるので西部地域の総合的なアピールをしてほしいと思います。

●条例制定のきっかけは、昨今のアウトドア機運の高まりです。東根山でのトレイルランニングなど、東根山をきっかけにいろいろなイベントで交流人口を増やすことを進めています。東根山は町内のさまざまな場所からも見える町の資源です。ふるさと愛を醸成していくことを目的に、この度条例を制定しようとするものです。加えて、観光の振興にもつながっていければと考えています。

総合的なアピールという点については、ラ・フランス温泉館を中心に水分地区のエリアのブランディングを進めて、観光客を呼び込むようにパワーアップできればと考えています。本年度は、ブランディングを策定するため、外部の人材を登用して検討を進めています。

7月3日
長岡公民館
参加者 19 人

長岡小学校の跡地活用について

●配布資料では、趣旨を変更することなく進めているということですが、本当に計画どおり進めていけるのか疑問を持っています。それから、地元からの施設の利用要望が受け入れ可能なのか、可能だとすれば、いつ、どのような方法で取りまとめする予定かを伺います。

●現在は、8月頃をめどにマスタープラン(基本計画)の策定を完了させたいということで、事業予定者と進めています。進捗について、8～9月頃をめどに皆さんにお知らせする機会を設けられればと考えています。※9月実施済

施設の利用要望ですが、現在校舎の活用については、体験交流室、キッチンスタジオなどの公共部分を考えています。まだ確定ではないため使い方については柔軟に対応できると考えています。取りまとめの期間は定めていませんが、希望がありましたら、資産経営課へご要望をお寄せください。

●デジタル田園都市国家構想交付金の申請内容で校庭の利用について、「交流公園のノールガーデンの整備」とあります。すでに農村公

園がありますが、あまり利用されていないことも踏まえて、町としてどう考えているのかを聞きたいです。

●「ノウルガーデン」の整備にあたり、ノウルガーデンと農村公園の一体的な利用も今後考えていく必要があると思います。プロジェクトエリア全体をノウルガーデンという名称の交流公園として位置づけるイメージです。

町と吉本・オガール地方創生アカデミー、関連する事業者で整備する場所になりますので、誰もが何にでも使える単純な芝生がある公園の様な場所になるものではありません。今後、具体的な使い方を想像できるようなマスタープランをお示しする予定です。※9月実施済

耕作放棄地について

●私たちが小さい頃の長岡はとてもきれいな村でした。ただ、最近では地区によっては、きれいだっただんぼが、いつの間にか耕作放棄地のようになっているところがあります。

●耕作放棄地とまではいきませんが、不作付地、もしくは牧草を作付けしているが、なかなか牧草の収穫ができないでいる状態という農地が見受けられるようになってきました。大きな問題は、そこを耕作する農業者がいなくなっているという現状です。町としても、新規就農者や親元就農者を募集し、農業者の確保のために事業を実施しているところです。

耕作放棄地対策として、一番大事なのが、地域で後継者もしくは地域の中の風景、景観をどう考えて保全していくかということを意識して、地元の農業団体の設立や、農業者の耕作エリアの拡大に取り組むことだと考えています。持続可能な農業に向けて、町では昨年度、紫波農業振興地域整備計画を策定しました。地元の人たちが農業を継続するためには、基盤整備が必要で、事業の形ができれば、継続していけるという要望があれば町も判断した上で支援をしていきたいと考えています。地域での仕組み作りが必要な場合は相談に乗りますので、ぜひ役場にお越しください。

7月8日
赤石公民館
参加者 33 人

ごみの広域化、自然を守り環境に負担をかけない取り組みについて

●燃えるごみが町全体で減っていない、ごみの資源化の取り組みが全体として停滞気味になっているのではないかと、非常に心配しています。3市5町の広域ごみ行政の枠組みに、紫波町も入るのが一番経済的で効率的だという町の見解に関連して、事業の今後の見通しを説明してほしいです。

●ごみ処理の広域化に関しては、広域でやるという方向は8市町の首長が合意して、それに向かって新しい一部事務組合を立ち上げ、今詳

細の検討を進めているという段階です。先般、組合を設立しまして、今後具体的な検討に入っていくことが決まっています。

建設の着手が令和10年度、稼働は令和14年度ということは決まっており、施設規模が今のところ1日500トンで進んでいます。専門の委員会を立ち上げて検討しており、今後精査することになると思います。整備費に関しても、まだ設計していない段階ですので、はっきりしていないところがあります。処理の方式も同様です。ただ、8市町の中では、それぞれの施設を維持更新していくよりも、1カ所にまとめた方が経済的であると、それぞれの首長が合意して進んでおりますので、町もそれに参加して進んでいるという状況です。

ごみの量を減らす必要があるというのはその通りです。町は平成12年から循環型まちづくりを進めています。協働のまちづくりとして、皆さんの一生懸命な取り組みによって、総合計画の指標上は、コロナなどがあって若干停滞しているようには見えますが、令和4年度の紫波町のごみの排出量は、他市町村と比べて少ないです。今後新しい組合に移行しますが、町の循環型の考え方を会議のたびに組合に伝えます。

宅地造成に伴う子育て世帯の増加について

●赤石地区ではここ数年来、宅地開発が盛んに行われ、若い人とその子どもの人口が増えているように思います。教育環境の整備をより一層お願いします。

●赤石小学校は建設から相当時間がたちますが、3学級×6学年分で、普通学級18学級を見込んで建設されています。

来年度は、新1年生が4学級になると想定していますが、教室を調整すれば対応できると承知しています。再来年度あたりに学級数が多くなってきた時のために、現在、教育委員会だけではなく、役場全体で、どこにどういう建て方をしたらよいか、ハード的な部分を鋭意検討しています。また、ハード面のみならずソフト面も合わせて過不足なくやっていきたいと思っています。

7月10日
佐比内公民館
参加者 24 人

星山地区の新しい保育所の整備と佐比内保育所について

●令和6年4月の開所に向けて整備が始まる星山地区の新しい保育所について、利用希望者向けの説明会の予定があるかをお聞きしたいです。新しい保育所の開所に伴う、今後の佐比内保育所の在り方についてもお聞きます。

●利用希望の保護者の皆さんへの説明会を9月以降に予定しています。※10月実施済

今後も整備などが進む中で、情報発信に努めてまいります。

なお、町として、今の段階で新しい保育所の



開所に伴って佐比内保育所を閉所するという意思決定はしていません。利用希望がある限り、佐比内保育所を存続させていこうと思っていますが、入所児童が1人になっても続けるのか、男の子の子の割合など、環境についてはいろいろな課題があると思います。何人ということではなく、状況を見ながら、利用者の皆さんと話し合いをしながら考えていきたいと思っています。

農業所得の向上と農村環境の維持向上について

●総合計画の「多様な担い手を確保、育成します」という部分は、非常にいいことだと思います。その具体的な内容を知りたいです。

●多様な担い手の部分ですが、多様というのは、農家の後継者だけではなくて、新規就農、もしくは法人に雇われる形の雇用形態で就農する人など、を表現しています。

担い手を確保・育成しますについては、まず確保するために、どのような農業者がいるかを調べながら、その就農の形態をPRしていき、いろいろな人に来ていただければと考えています。取り組みの一環として、農業体験農園などの事業も展開しています。

育成の部分ですが、この計画を立てた当時は国でも研修制度を活用して、ある特定の農業者の指導を受けて新規就農ができる制度を活用した時に補助が受けられるということで、育成の部分に師匠制度というものを考えていました。しかしながら、計画を立てた後に、補助制度の要件が変わったので、代替となる事業を検討している状況です。

農業者が相談に来て話す時にいつも出るのは、「うちは後継ぎがいなくて、高齢化が進んで」という話題が多いのですが、相談にこられた人の地域でも、農業をやっている新しい人、若い人もいます。その方々とのつながりも地域に認めてもらいながら、農地をどのように残していくか、やりづらい場所はやめるとか、良い場所は改植してでも続けていこうとか、農家の資産を個人のものとしなくて、地域全体の資源とする考え方を地域計画を策定しながら進めていきたいと考えています。地域計画の話し合いの際は、ご協力をお願いします。

会議録は、後日町のホームページに掲載するほか、各地区公民館や図書館に配置する予定です。

〈担当〉企画課 総合政策係
☎ 672-2111 内線 2311

「人・農地プラン」から「地域計画」策定へ 10年後の農業、一緒に考えましょう！



「地域計画」
とは？

10年後の地域の農地利用の姿を明らかにする設計図です！

農業者の減少、高齢化、担い手・後継者不足、農地の荒廃化など、今、農業を取り巻く環境は非常に多くの課題を抱えています。この課題を解決するため、これまで「人・農地プラン」として地域ごとに将来の農地利用について計画を立ててきましたが、農業経営基盤強化促進法の改正により、「人・農地プラン」が法定

化され、令和7年3月までに目指すべき将来の農地利用の姿を明確化した「地域計画」を策定することになりました。地域でそれぞれ話し合いを行い、農地ごとに将来の受け手を示した「目標地図」を作成して、10年後の農地利用の姿を明確化した設計図を作ります。

農業経営に関する「意向調査」を実施します

「地域計画」の話し合いに臨む前のステップとして、**町内の全ての農地を対象**に、意向調査を実施します。準備ができ次第、11月中をめどに郵送する予定です。ご協力をお願いします。

詳しくはこちら

農林水産省「地域計画」
ホームページ

◆今後のスケジュール(予定)	
令和5年11月～ 令和6年1月	「意向調査」を実施します。 (今後の農地についての考えなどについて) ↓ 意向調査の結果を反映した「現状地図」を作成
令和6年2月～ 12月	現状地図をもとに、各地区での話し合いを開催します。 ◎10年後、誰がどの農地を耕作するのか ◎農地を担い手にどう集積・集約化していくか ↓ 10年後に誰がどの農地を耕作するかを色塗りして区別した「目標地図」を作成し、地域の農業の方針を決定
令和7年1月～ 3月	地域それぞれの「地域計画」を策定・公告

〈問合せ〉農政課農政企画係 ☎ 672-2111 内線 2231／農業委員会事務局 ☎ 672-2111 内線 2171

まちの話題

身近なまちの話題について
お寄せください。

連絡先 企画課 総合政策係
☎ 672-2111 内線2310
E-mail sougou@town.shiwa.iwate.jp

Instagram



あづまねまつりで披露された宮手鹿踊。地元の美味しいものを食べたり飲んだり、農産物の販売も行われました

9月28日を東根山の日に

町民が誇るべき町の財産で、豊かな恵みをもたらす東根山。この東根山に対する理解と関心を深め、町と東根山を愛する多くの人々がその価値を町内外に広め、後世に引き継ぐことを目的に、9月28日を「東根山の日」として条例で決めました。日付は東根山の標高928mにちなんでいます。東根山の日の前後の休日には、イベントを開催するなど、東根山を後世に引き継ぐための施策を進めていきます。

今年は9月23日と24日の2日間、東根山付近を中心に「AZUMANEWEEK」を開催。西の杜小学校の児童を中心とした「東根山登山」や、地元の農産物や加工品、お酒などが集合する「あづまねまつり」、東根山で行われるトレイルランニング大会「紫波あづまねトレイル」、水分こどもカメラ隊による写真展などが開催されました。



水分こどもカメラ隊、左から吉田怜さん、藤原あかりさん。水分地域の心に残った景色を撮影し、ラ・フランス温泉館で展示しました



紫波あづまねトレイルの様子。東根山を1周する「1周の部」と2周する「2周の部」そして「キッズの部」の3つの部門に分かれて開催されました

東根山の日について
詳しくはこちら



紫波あづまねトレイルについて
詳しくはこちら



日本酒や文化を米シアトルで 22年ぶりに町へ

昭和63年に来日し、町で外国語指導助手（ALT）として3年間を過ごしたジョニー・ストラウドさんが9月29日、22年ぶりに町を訪れました。現在、ジョニーさんは米シアトルで「Saké Nomi」というバーを営んでいます。「紫波町は、日本文化が理解できない中でも優しく受け入れてくれた、第2のふるさととも言える場所」とジョニーさんは語ります。ALT時代に出会った日本酒や文化は、現在のバー経営にもつながっており、店には紫波の地酒も取り揃えられています。今回の滞在では、町内の酒蔵を巡るほか、縁のある方々と交流。妻のたい子さんが「岩手の蔵元さんとのイベントができればいいね」と話すなど、日本酒やその文化の発信にさらに意欲を高めています。



役場を訪問し、当時のことを語るジョニーさん（右）とたい子さん

詳しくはこちら



グルメマップ発行!

紫波町商工会内の中心市街地活性化検討会は、10月2日に「紫波町グルメマップvol.8」を発行しました。町内の飲食店に関する情報が豊富に詰まっており、今回は過去最多の72店が紹介されています。各店舗のスタンプを集めて応募すると、抽選ですてきな景品がもらえるスタンプラリーや、店舗の料理写真をSNSに投稿すると参加できるフォトコンテストも実施。グルメマップは各掲載店舗をはじめ、公共施設や宿泊施設にも設置されています。

担当する紫波町商工会の目黒さんは「紫波町には、たくさんの飲食店がある。いろいろなお店で食べて、楽しんでほしい」と話します。

詳しくはこちら



紫波町の飲食店情報がたくさん

トリックオアトリート! ～しわっせのハロウィン～

ハロウィンイベントが10月13日、オガールエリアを会場として4年ぶりに開催されました。今年で5回目となる本イベントは、平成28年度からスタート。コロナ禍の影響で一時中止となっていました。待ちに待った復活となりました。子どもたちはエリア内を仮装してパレードを行い、楽しさいっぱいのシールラリーに参加。エリア内の参加店舗では、トリックオアトリートの掛け声とともに、子どもたちはお菓子をもらいました。会場では音楽が流れ、より一層ハロウィンの雰囲気に。笑顔いっぱいの子どもたちは、仮装やお菓子、みんなでのパレードを楽しんでいました。



参加者での集合写真

詳しくはこちら



紫波町地球温暖化対策推進員が着任しました

「紫波町脱炭素社会の実現に向けた連携に関する協定書」に基づいて、町の脱炭素社会の実現に向けた事業を推進するため、地域活性化企業人制度を活用し、NTT東日本グループ（株式会社NTTME）の菅原輝さんが、10月1日に紫波町地球温暖化対策推進員として着任しました。

詳しくはこちら



左から、東日本電信電話株式会社岩手支店 後藤高宏支店長、菅原さん、熊谷町長

紫波町でビール麦の生産

（株）高橋農園の畑で10月4日、岩手大学クラフトビール部によるビール麦の種まきが行われました。同部は令和3年4月に発足。ビールの原料となるビール大麦の国産化で、農地の保全や、農業所得の向上、安定的なビール原材料の供給を目的に、ビール麦の県産化を目指す「つなぐビールプロジェクト」を立ち上げました。

陸前高田市と本町で試験栽培を実施してきましたが、今年度からは片寄地区の3haの畑で本格的な生産を開始しました。

同部の佐藤稜共同代表は、「紫波町には、日本酒やワインはあるが、ビールはない。この町で新しいお酒を造れたらいい。地域の方々に楽しんでもらいたい。」と県産ビールの製造に胸を膨らませています。

今回種をまいた麦は、令和6年6月頃に収穫され、高橋農園で乾燥した後、サントリー麦芽工場で精麦。盛岡市のベアレン醸造所で仕込み、ビールとなり、令和7年2月頃に販売が予定されています。



ビール麦の種まきを行う様子



詳しくはこちら





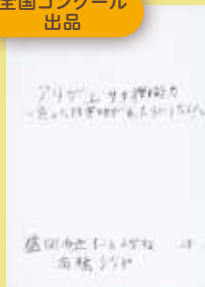
第9回紫波町図書館調べる学習コンクール

このコンクールは、子どもたちが自らの疑問を図書館を活用して調べ、作品にまとめることで、疑問や課題を解決する力を身につけるきっかけにしておもうと企画したものです。

今年もさまざまなテーマの作品が寄せられ、10月の審査会において、100点の応募の中から以下の作品の受賞が決まりました。

町長賞

全国コンクール
出品



低学年の部
盛岡市立仁王小学校
2年 さわ
高橋 沙和
「アリがエサを探す能力〜色々な障害物があつたらどうなる?〜」



中学年の部
紫波町立古館小学校
3年 なおき
工藤 直希
「点字とは…?」

全国コンクール
出品



高学年の部
紫波町立紫波東小学校
5年 せいら
阿部 清蘭
「運動をすることで夢は叶えられるの?〜可能性を信じれば夢は絶対に叶えられる〜」

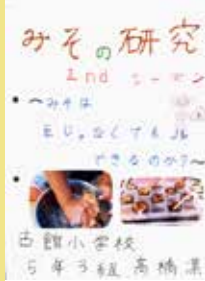
教育長賞



低学年の部
紫波町立古館小学校
1年 めい
高橋 芽生
「ちょこのちょこっとなぞ」



中学年の部
北上市立黒沢尻東小学校
3年 ひなこ
野中 日向子
「手話のなぞ」



高学年の部
紫波町立古館小学校
5年 りん
高橋 凛
「みその研究2ndシーズン〜みそは豆じゃなくてもできるのか?〜」

図書館長賞



低学年の部
紫波町立赤石小学校
2年 なぎさ
安藤 渚
「どうくつについて」



中学年の部
紫波町立日詰小学校
4年 まさちか
吉原 正親
「タイムマシンって作れるの?」



高学年の部
紫波町立紫波東小学校
6年 きこ
佐藤 紀子
「行って、見て調べて、知った三重の魅力(伊勢・鳥羽・志摩)」

12月2日(土)には、表彰式を実施します。

表彰式では、インタビュー形式またはプレゼンテーション形式で入賞者が作品についてお話しします。

一般の方々もご参加できますので、子どもたちの発表をぜひご覧ください。

表彰式後、入賞作品のレプリカを図書館に展示します。

調べる学習コンクール表彰式

日時 12月2日(土) 午前10時～正午

場所 情報交流館 大スタジオ

定員 先着50人(申し込み不要)

〈問合せ〉町図書館 ☎ 671-3746

ラ・フランス温泉館

町民限定
Special Price

大人 700円 ▶ 450円
小人 350円 ▶ 250円

ラ・フランス温泉館フロントで「運転免許証」など
紫波町民であることを証明できるものを提示ください。

※土・日・祝祭日・GW・お盆・年末年始等の当社が指定する期間はご利用できません。

お肌に優しいアルカリ性温泉

お問い合わせ 紫波町小屋敷字新在家90番地
TEL 019-673-8555

ラ・フランス温泉館 検索 <https://www.lafrance.co.jp/>

まるもり整骨院

※出張による施術ご相談ください。

○受付時間
平日 9時～13時
15時～22時
土曜 9時～13時
午後休業
○休院日 日曜・祝日

住所 岩手県紫波郡紫波町日詰字朝日田 59-11
☎019-671-1162 (予約・お問合せ)

当院では引き続き感染予防対策を行っております。
今後も電話予約(急患除く)で対応を致しますので皆様のご協力をお願いします。

本の魅力伝える
POP
コンクール
の入賞者が決まりました

町は、家族みんなで読書に親しんで
もらおうと「第11回 わたしの『おすすめ
本』POPコンクール」を開きました。
POPとは、簡単な文やイラストで本の魅
力を表現するカードのこと。

今年はおすすめの本を紹介するすて
きな作品が294点寄せられました。審
査の結果、次のとおり入賞者が決まりま
した。

〈問合せ〉中央公民館 ☎ 672-3372

👑 教育長賞 受賞作品 👑



小学生低学年の部
細川 真希 作



小学生高学年の部
細川 春樹 作



中学生の部
伊藤 夢亜 作



高校生・家族・一般の部
松本 亜季 作

■ 小学生低学年の部

	学校名	学年	氏 名	題 名
教育長賞	西の杜小学校	3	ほそかわ まき 細川 真希	すきなこと にがてなこと
図書館長賞	古館小学校	1	さわくち れん 澤口 麗空	オムライスのたまご
特別賞	日誌小学校	3	さくらの 櫻野 こころ	えんとつ町のプペル
	日誌小学校	3	すずき ありさ 鈴木 杏里紗	かえってきたまほうの じどうはんばいき
	西の杜小学校	3	ふじわら あかり 藤原 あかり	どうながのプレツツェル

■ 小学生高学年の部

	学校名	学年	氏 名	題 名
教育長賞	西の杜小学校	6	ほそかわ はるき 細川 春樹	知っておきたい世の中のお金
図書館長賞	古館小学校	4	いとう めい 伊東 芽	給食室のいちにち
特別賞	日誌小学校	5	まつだ はるか 松田 遥香	パペット探偵団におまかせ!
	紫波東小学校	5	あべ せいら 阿部 清蘭	なぜ穴を見つけるとのぞ きたくなるの? 子どもの質問に学者が本 気でこたえてみた
	日誌小学校	6	ふくし こはる 福士 心晴	ちいさなふたりのいえさがし

■ 中学生の部

	学校名	学年	氏 名	題 名
教育長賞	紫波第一中学校	2	いとう ゆめあ 伊藤 夢亜	ラーゲリより愛を込めて
図書館長賞	紫波第一中学校	2	たてさわ りん 鋸澤 凜	アルジャーノンに花束を
特別賞	紫波第二中学校	1	あべ ようこ 阿部 瑤子	あっしはもしもし湾にすむ カメ次郎ともうします
	紫波第二中学校	2	くどう ゆかり 工藤 縁	いとエモし。超訳日本の美しい文学
	紫波第二中学校	3	あべ じゅり 阿部 樹里	手で見えるぼくの世界は

■ 高校生・家族・一般の部

	氏 名	題 名
教育長賞	まつもと あき 松本 亜季	たぶの里
図書館長賞	たかはし みさき 高橋 美沙妃	ありえないほどのうさいオルゴール店
特別賞	あべ ともみ 阿部 友美	あんなにあんなに
	なかい すみえ 中居 澄江	サンセット・サンライズ

■ 学校賞

	学 校 名
学校賞	日誌小学校 紫波第二中学校

🐱ヘルシーレシピ🐱
秋のがんづき

郷土料理として食べられている「が
んづき」。今回は、今が旬の町産の
果物と野菜を加えて作りました。秋
の味わいをお楽しみください。



材料 (直径20cm蒸し器1つ分)

小麦粉	300g
酢	100cc
牛乳	200ml
砂糖	200g
重曹	大さじ1
卵	2個
リンゴ(赤い皮のもの)	1個
砂糖	30g
A レモン果汁	大さじ1
水	大さじ2
紫イモ	50g

栄養価: 1切 (12等分)

エネルギー	200kcal	脂 質	2.0g
たんぱく質	3.8g	食 塩 相 当 量	0g



🐱小麦粉を加えたらダマにならないように混ぜてください。

🐱強火で一気に蒸すとふくらみます。

🐱サツマイモやカボチャで代用できます。

作り方

- ① リンゴはよく洗って半分に切る。1/2個分を皮つきのまま5mm厚さにスライスして、残りの半分は1cm位のざく切りにする。
- ② 鍋に①のリンゴとAを入れて煮る。
- ③ 紫イモは5mm位のさいの目にきり、レンジで1分加熱する。
- ④ ボウルに卵をよくほぐし、砂糖・酢・牛乳の順に加えて、泡だて器でよく混ぜる。
- ⑤ ④に重曹を入れて混ぜる(酢と重曹が化学反応を起こして泡が発生します)。
- ⑥ 泡がたったらふるっておいいた小麦粉を加えてさっくり混ぜ合わせ、さらにざく切りにしたリンゴと紫イモを混ぜる。
- ⑦ 蒸し器にクッキングシートを敷き、⑥を流し入れ、スライスしたリンゴをのせて強火で20分～30分蒸す。



紫波の食ナビ
レシピー覧



～レシピ提供～
紫波町食生活改善推進員協議会
赤沢地区会員の皆さん

带状疱疹予防接種費用の一部助成が始まりました！

带状疱疹^{ほうしん}は水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気です。ウイルスに対する免疫は年齢と共に弱まり、50歳以上になると発症頻度が高まると言われています。

接種を希望する人は、事前申請手続きが必要です。手続き後に接種券などを郵送します。また、この助成は一生に一度限りになります。

対象者 接種日時点で紫波町に住所がある満50歳以上の人
助成対象となる予防接種 令和5年11月1日以降に接種する带状疱疹予防接種
事前申請方法 来所・電話・電子メールのいずれか(申請は申請日時点で50歳以上の人に限る)
※生活保護受給者は、全額公費負担になりますので、健康福祉課健康係窓口での来所申請が必要です

接種回数・助成回数・助成額

ワクチンの種類	水痘生ワクチン(ビケン)	不活化ワクチン(シングリックス)
接種回数	1回	2回
助成回数	1回	2回まで ※2
助成額 ※1	4,000円	1回当たり10,000円

- ※1 どちらかのワクチン接種に限りです。助成額を超える分は、自己負担でのお支払いになります
- ※2 不活化ワクチン(シングリックス)の1回目を令和5年10月末以前に受けている場合は、2回目の接種が決められた間隔(1回目接種の2カ月後同日以降から6カ月後の同日まで)で接種できるときに限り、2回目の接種のみが公費負担の対象になります

医療機関 紫波郡内の指定医療機関
※指定医療機関以外での接種は、助成の対象にはなりません

带状疱疹予防接種について
詳しくはこちら



〈問合せ〉健康福祉課 健康係 ☎ 672-2111 内線 1345、1346

こころの健康講演会 ～大切な人をみんなで支える地域に～

私たちが元気に健康に過ごすためには、心と体の健康を保つことが大切です。一人ひとりが心の健康について正しく理解し、自分や身近な人の心の不調のサインに気づくことができるようになること、心の不調を抱える人の支え方を学ぶことを目的に、講演会を開催します。

内容 第一部:講演
第二部:意見交換
自殺対策を地域で推進していくために必要なこと、これからできること
定員 50人
申込・問合せ 11月29日(水)正午まで
健康福祉課福祉係に電話で申し込みください。

※申込受付時に連絡先などを確認します
※先着順とし、定員になり次第、受付を終了しますのでご了承ください
※当日は、会場内でのマスク着用・手指の消毒など感染対策にご協力ください

日時 12月2日(土) 午後1時30分～3時30分(開場 午後1時)
会場 役場 3階 301～303会議室
講師 岩手医科大学医学部神経精神科学講座
教授 大塚 耕太郎氏
精神科臨床、被災地でこころのケア、地域での自殺対策に関する講師やゲートキーパー養成の推進など、精神保健・自殺対策において幅広くご活躍されています。
座長 社団医療法人法成会 平和台病院 理事長 伴 亨氏

12月3日から9日は「障害者週間」です

この週間は、障がいのある人への理解を深めるとともに、障がいのある人がさまざまな社会活動に参加する意欲を高めることを目的として開催されます。
町では、「紫波町障がい福祉プラン」に基づき、障がいの有無にとらわれることなく、支え合いながら社会で共に暮らしていくことができるまちづくりを推進しています。

詳しくはこちら



講演会について
詳しくはこちら



〈申込・問合せ〉健康福祉課 福祉係 ☎ 672-2111 内線 1325



医療法人社団 帰厚堂 **南昌病院** 介護老人 保健施設 **敬愛荘**
TEL (697) 5211 FAX (697) 5215 TEL (697) 3288 FAX (697) 0641
〒028-3621 矢巾町広宮沢第1地割2番181
■診療科目/内科・脳神経内科・リハビリテーション科
脳神経外科・循環器内科
■診療日/月曜～金曜 ■休診/土曜・日曜・祝日
■診療時間/9:15～17:00(受付時間/8:30～12:00、13:00～16:00)



医療福祉 多機能ビル **ケアセンター南昌** 介護老人 保健施設 **博愛荘**
TEL (698) 2015 FAX (611) 2071
〒028-3614 矢巾町又兵衛新田5-335

ワイナリーでお待ちしております
直売・試飲・工場見学ができます

SHIWA
自園自醸ワイン **紫波**
岩手県紫波町産葡萄 100%のこだわりワイン
お買い求めは県内酒販店・スーパー・百貨店にて

お土産に
紫波の
ワインを



(株)紫波フルーツパーク 紫波町遠山字松原1-11(道の駅紫波奥200M)
☎019-676-5301 <http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/> 紫波ワイン 検索



ウェブサイト



このコーナーでは毎月、町の子育て支援情報など、「子ども」に関する情報をお伝えしています。
今回は、11月の児童虐待防止推進月間に合わせ、児童虐待防止についてお伝えします。

児童虐待のない社会を目指して

『あなたしか気づいてないかも そのサイン』

～11月は児童虐待防止推進月間です～

児童虐待で最も多い「心理的虐待」

児童虐待とは、しつけとは異なり、子どもの心や体を傷つけたり健全な成長や発達を損なったりするもので、「身体的虐待」、「心理的虐待」、「性的虐待」、「ネグレクト（育児放棄）」に分類されます。その中で最も多いのは、**児童に心理的な外傷を与える「心理的虐待」**となっています。

- 児童に暴力的な言葉を浴びせる
- 児童を無視する
- きょうだい間の極端な差別 などが心理的虐待にあたります



オレンジリボンには
子ども虐待を防止するという
メッセージが込められています。

他に心理的虐待には、
子どもの前での夫婦げんかや、
配偶者暴力も含まれます。

- 恐ろしい表情
- 物を壊す音
- 暴言・暴力
- 怒鳴り声



目撃した子どもは
こんなことを感じています。

- 不安や心配が大きくなる
- おびえる・親を怖がる
- 自分は悪い子だ
- 自己肯定感が低くなる



受け続けると、
だんだんと良好な人間関係が
持てなくなります。

- いつも不安でおびえている
- 思い通りにいかないと暴力をふるう
- 友達とうまく遊べない
- すぐに怒る
- 暴言や暴力を容認する



それが心身に
こんな影響を与えます。

- 体が大きくならない
- 発達が遅れる
- 気持ちがコントロールできなくなる
- 落ち着きがなくなる
- 体の調子が悪くなる
- 眠れなくなる
- 知能が低下する

子どもの脳が縮む？

国内外で行ってきた脳の臨床研究結果によると、幼少期に夫婦げんかを見聞きして育った場合、単語の認知などに関係する脳の視覚野が、正常な脳と比較して平均6パーセント小さく、視覚による記憶力が低下していると報告されています。

また、夫婦間の身体的な暴力を目撃した場合より、罵倒や脅しなどの言葉の暴力を見聞きした場合は、6～7倍も脳が萎縮していることも報告されています。



子育てに不安があるときやつらいと感じたときは、ご相談ください。

虐待と呼ばれる行為の背景には、子育ての悩みや家庭の不和、経済的な問題など、どの家庭でも起こり得る悩みが存在し保護者が苦しんでいることもあります。

子どもが健やかに育つため、保護者自身も休むこと、支援を活用し、勇気をもってSOSを出すことも大切です。困ったこと、または「虐待かも」という親子の様子に気付いたら、こども課または岩手県福祉総合相談センターまでご相談ください。



- 厚生労働省特設サイト
児童相談所虐待対応ダイヤル「189」



児童虐待かも...と思ったら、すぐにお電話ください！

通話料
無料

児童相談所
虐待対応
ダイヤル

いち はやく
189

子育てに悩んだら 気軽にお電話ください！

通話料
無料

児童相談所
相談専用
ダイヤル

いち はやく おなやみを
0120-189-783

〈担当・問合せ〉こども課 こども係 ☎ 672-2111 内線3130／岩手県福祉総合相談センター ☎ 629-9614



町環境マイスター 新たに4人を認定

令和5年度環境マイスター養成講座修了式を10月7日に行いました。

平成17年度からスタートした本講座は、町の身近な環境を考え、地域での環境保全活動などのコーディネーターとなる「環境マイスター」を養成するための講座。本年度で17回目となりました。

町内の環境はもちろん、世界規模での環境問題、

水生生物調査についての基礎知識、施設見学など全6回の日程を修了した4人が「環境マイスター」として新たに認定。4人を含めて認定者は222人になりました。

「環境マイスター」は、環境学習、環境保全活動のコーディネーターとして地域などで活躍されることが期待されています。

詳しくはこちら



環境マイスター養成講座修了生の
皆さんと熊谷町長

〈問合せ〉環境課 生活環境係 ☎ 672-2111 内線 2252

子育て・保健ガイド

11月20日→12月19日

※新型コロナウイルス感染症対策のため、一部中止・延期となる場合があります。詳細は各問合せ先にご確認ください

日	月	火	水
11/19	20	21	22
	応ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00 虹親子の広場 10:00-12:00 13:00-17:00	応ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00 虹赤ちゃん広場 10:00-11:30 知育ヨガ 要予約 親子の広場 13:00-17:00 ♥みすず広場 10:00-12:00 役BabyCome☆4～5カ月広場 (令和5年6月生) 〈受付〉9:30-9:45	応ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00 虹親子の広場 10:00-12:00 13:00-17:00 ♪子育て支援カフェ 10:00-12:00 nicoカフェ 要予約 ☺ひよこひろば 9:30-11:30 七五三参り 古館公民館・ふれあいホール
26	27	28	29
休医 渡辺内科医院 ☎672-3667 休薬 ファミリー薬局 ☎671-1195 盛岡市休日救急当番医 内科(南) 菜園循環器内科医院 ☎626-3211 小児科 杜のこどもクリニック ☎631-1160	応ひろば 9:00-12:00、13:00-16:00 ハリネズミさんを作ろう! 虹親子の広場 10:00-12:00 13:00-17:00	応ひろば 9:00-12:00、13:00-16:00 ハリネズミさんを作ろう! 虹赤ちゃん広場 9:30-12:00 親子の広場 13:00-17:00	応ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00 食育講座 要予約 10:30-11:30 虹親子の広場 10:00-12:00 13:00-17:00 ♪子育て支援カフェ 10:00-12:00 nicoカフェ 要予約
3	4	5	6
休医 はこざき脳神経外科クリニック ☎671-1515 休薬 さくら町調剤薬局 ☎671-1365 盛岡市休日救急当番医 内科(南) もりおか胃腸科内科クリニック ☎606-6611 小児科 さいとう小児科クリニック ☎643-7171	応ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00 虹親子の広場 10:00-12:00 13:00-17:00	応ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00 虹赤ちゃん広場 9:30-12:00 親子の広場 13:00-17:00	応ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00 虹親子の広場 10:00-12:00 13:00-17:00 ♪子育て支援カフェ 10:00-12:00 nicoカフェ 要予約 ☺すくすく広場 9:30-11:00 役3歳児健康診査(令和2年5月～6月生)
10	11	12	13
休医 成田内科胃腸科医院 ☎698-1212 休薬 こぐま薬局矢巾店 ☎698-1515 盛岡市休日救急当番医 内科(南) いわて飯岡駅前内科クリニック ☎637-1177 小児科 菅野小児科医院 ☎622-4448	応ひろば 9:00-12:00、13:00-16:00 クリスマスリースを作ろう! 虹親子の広場 10:00-12:00 13:00-17:00	応ひろば 9:00-12:00、13:00-16:00 クリスマスリースを作ろう! 虹赤ちゃん広場 9:30-11:00 給食試食会 11:00-12:30 ※定員2名 要予約 親子の広場 13:00-17:00 役2歳6カ月児教室(令和3年5月～6月生)	応ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00 虹親子の広場 10:00-12:00 13:00-17:00 ♪子育て支援カフェ 10:00-11:30 おやこでつくろう! 要予約
17	18	19	20
休医 平井医院 ☎672-3200 休薬 ファミリー薬局 ☎671-1195 盛岡市休日救急当番医 内科(南) 公園通りクリニック ☎625-3008 小児科 小林小児科クリニック ☎638-0404	応ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00 虹親子の広場 10:00-12:00 13:00-17:00	応ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00 虹赤ちゃん広場 9:30-12:00 親子の広場 13:00-17:00 ♥みすず広場 10:00-12:00 ★あづまっこひろば 10:30-11:30 要予約 役BabyCome☆4～5カ月広場 (令和5年7月生) 〈受付〉9:30-9:45	

こどもセンターのご案内

オガールセンター2階 西側

相談や通室を希望する人は、まずは紫波町こどもセンター(☎613-6691)に電話するか、こども課こども係(☎672-2111 内線3190)にご相談ください。



教育支援教室「はばたき」

さまざまな理由で学校に行くことができない児童・生徒に対し、学校復帰へのサポートを行う教室です。

こどもの育ち相談室

子どもの育ちに関する相談を随時受け付け、必要に応じて個別相談日や専門機関をご案内します。

幼児ことばの教室

就学前の子どもが、話し方や発音指導を受ける教室です。

凡例 役=町役場 健康福祉課 休医=休日救急当番医(受付時間9:00-16:00) 休薬=休日保険薬局 ☺=各公民館ひろば ☺=献血

☺=ラ・フランスプール営業日 ☺=図書館 応=紫波町子育て応援センター ▶ひろば(自由開放) ☺=すくすく広場(町立保育所施設開放)

虹=虹の保育園子育て支援センター ▶赤ちゃん広場(0歳児)/びよびよ広場(1歳児)/わくわく広場(2歳児)/親子の広場(施設園庭開放)/キッズガーデン(就学前・屋外)

♥=みすず広場(福祉センター2階 和室) ★=あづまっこひろば(認定こども園あづま幼稚園) ♪=子育て支援カフェ(認定こども園ひかりの子) ♪=紫波町ファミリー・サポート・センター

献血にご協力ください

次回は

11/18 (土)です

ナックス

10:00~12:00、13:30~16:30

※詳細は町のホームページをご確認ください



全血献血 (400mlのみ) 予約不要 健康福祉課 健康係 ☎672-2111 内線 1346

協力いただいた人に漏れなく、ボックスティッシュ、キッチン用品などを差し上げます

木	金	土
23 休医 川守田医院 ☎676-5553 休薬 ミドリ薬局日詰店 ☎671-1203 盛岡市休日救急当番医 内科 (南) まさと脳神経内科クリニック ☎601-5800 小児科 中村こどもクリニック ☎648-7711	24 応 ひろば 虹 そよかぜクラブ 親子の広場 ♪ 子育て支援カフェ ベビーマッサージ 要予約 ☺ なかよしひろば 9:30-11:00 フリーひろば 助産師さんとトーク 役 母子健康手帳交付 (受付) 13:00-15:30	25 応 ひろば 虹 親子の広場 9:00-12:00 13:00-16:00 10:00-12:00 13:00-15:00
30 応 ひろば 虹 びよびよ広場 親子の広場 9:00-12:00 13:00-16:00 9:30-12:00 13:00-17:00	12/1 応 ひろば 虹 そよかぜクラブ 親子の広場 ♪ 子育て支援カフェ nicoランチ 要予約 役 母子健康手帳交付 (受付) 13:00-15:30	2 応 ひろば 9:00-12:00 13:00-16:00
7 応 ひろば 虹 ☺ にこにこひろば 9:30-11:15 ゆったり遊ぼう! 水分公民館 虹 親子の広場 9:00-12:00 13:00-16:00 9:30-11:15 13:00-17:00	8 応 ひろば 虹 そよかぜクラブ 親子の広場 ♪ 子育て支援カフェ おやこであそぼう! 要予約 役 母子健康手帳交付 (受付) 13:00-15:30	9 応 ひろば 虹 親子の広場 ♡ みすず広場 9:00-12:00 13:00-16:00 10:00-12:00 13:00-15:00 10:00-12:00
14 応 ひろば 虹 赤ちゃん広場 親子の広場 役 パパママ教室 (受付) 9:00-9:15 要予約 9:00-12:00 13:00-16:00 9:30-12:00 13:00-17:00 9:00-9:15	15 応 ひろば 虹 そよかぜクラブ 親子の広場 ♪ 子育て支援カフェ クリスマスをお祝いしよう! 要予約 ☺ なかよしひろば 9:30-11:00 クリスマス会 助産師さんとトーク 役 母子健康手帳交付 (受付) 13:00-15:30	16 応 ひろば 虹 親子の広場 ♪ 子育て支援カフェ ワークショップ「スワッグ作り」※託児有り 要予約 9:00-12:00 13:00-16:00 10:00-12:00 13:00-15:00 9:30-11:00 11:00-11:30
21	22	23

子どもの急な病気・けがに困ったら… ～夜間や休日など診療時間外の場合～

① 受診に迷ったら…まずは「こども救急ガイドブック」を確認。もしくは、「こども救急相談電話」にお電話を。

● こども救急ガイドブック 

● こども救急相談電話 (19:00～翌朝8:00 ※年中無休) ☎605-9000または短縮番号 #8000 (ダイヤル式電話、公衆電話、IP電話、PHSからはかけられません)

② 症状が軽い場合 盛岡夜間急患診療所を受診

平日・日曜・祝日 19:00～23:00

土曜 13:00～17:00

※受診の際は、医療費とは別に定額負担料金が必要になる場合があります

③ 特に症状が重い場合

入院が必要と思われるほど症状が重いつき、また休日救急当番医や夜間急患診療所が診療していない時間帯は、小児救急入院受入当番病院を受診

■ 小児救急入院受入当番病院

日	月	火	水	木	金	土
	11/20 中央	21 日赤	22 国立	23 中央	24 国立	25 日赤
26 中央	27 中央	28 日赤	29 国立	30 中央	12/1 日赤	2 国立
3 中央	4 日赤	5 中央	6 国立	7 中央	8 国立	9 日赤
10 中央	11 日赤	12 中央	13 国立	14 中央	15 日赤	16 国立
17 中央	18 中央	19 日赤				

当番病院

中央＝岩手県立中央病院 盛岡市上田1-4-1 ☎653-1151

日赤＝盛岡赤十字病院 盛岡市三本柳6-1-1 ☎637-3111

国立＝国立病院機構盛岡医療センター 盛岡市青山1-25-1 ☎647-2195

※当番病院は変更となる場合があります。盛岡市医師会ホームページを確認した上で受診してください

盛岡市医師会 

子育て支援

育児相談 (電話・来所)

9:00～16:00

健康福祉課、しわっせ、虹の保育園、各保育所で月～金曜。

一時預かり保育 (有料)

しわっせ、虹の保育園に相談の上、予約。(事前に登録と面接が必要です)

乳幼児健康診査

「すこやか子育てカレンダー」(健康福祉課で配布)、町のホームページで確認して受診しましょう。

※乳児期の健康診査は、乳児一般健康診査票 (受診票) を使い小児科専門医で受診してください

町内の予防接種委託医療機関

医療機関ごとに接種できる予防接種の種類があります。事前に予約の上、お出掛けください。

はたふく医院 ☎672-2121 日詰字石田

渡辺内科医院 ☎672-3667 日詰字下丸森

志和診療所 ☎673-7805 上平沢字川原

川守田医院 ☎676-5553 日詰駅前一丁目

加藤胃腸科 内科医院 ☎672-3699 高水寺字中田

なおしま医院 ☎673-6967 上平沢字川原田

横川産婦人科 ☎676-3811 北日詰字東ノ坊

紫波中央小児科 ☎672-1110 紫波中央駅前

平井医院 ☎672-3200 日詰字下丸森

問合せ一覧

健康福祉課 ☎672-2111 内線1340

古館保育所 ☎676-6048

佐比内保育所 ☎674-2202

東部保育所 ☎676-2355

虹の保育園 ☎673-7307

応 紫波町子育て応援センター「しわっせ」 ☎671-2200

虹の保育園 子育て支援センター ☎673-7609

☘ 紫波町ファミリー・サポート・センター ☎080-2816-5326

★ 認定こども園あづま幼稚園 ☎673-7202

♪ 認定こども園ひかりの子 ☎672-2542

ボランティアによる子育て支援 就園前の親子が参加できます

☺ ひよこひろば (古館公民館) ☎676-2323

☺ にこにこひろば (志和公民館) ☎671-7112

☺ なかよしひろば (赤石公民館) ☎676-3999

発達特性のある子どもと 家族の広場

♡ みすず広場 阿部 ☎080-6032-0235

暮らしの情報

紫波町役場の連絡先 ☎ 672-2111 FAX 672-2311

※記載のない場合の市外局番は 019 です

お知らせ



～紫波町は、住み続けたいと思える町ですか～ WEB 版「町民意識調査」実施中

町は今年 10 月、暮らし心地の良いまちを実現するため、町民の皆さんが暮らしの中で感じていることをお聞きする意識調査を、無作為抽出した 2500 人を対象に郵送で実施しました。

このたび、より広くご意見をお聞きするため、同内容で WEB 版の「町民意識調査」を行います。下記二次元コードを読み取り、ぜひお声をお寄せください。所要時間は約 10 分です。集計結果は、暮らしやすい町としていくための大切な基礎資料とします。

- 受付期間 11 月 30 日(木)まで
- 対象 町内に住所があり、郵送で意識調査が届いた人以外
- 問合せ 企画課 総合政策係 ☎ 672-2111 内線 2311



第 3 次男女共同参画推進計画・ パートナーシップ制度に関する意見交換会

町は、男女共同参画社会の実現、性の多様性の尊重を推進するため、第 3 次紫波町男女共同参画推進計画の策定、パートナーシップ制度の導入を検討しています。意見交換会を開催しますのでぜひご参加ください。

- 日時 11 月 24 日(金)
①午後 3 時 ②午後 6 時 30 分
いずれか都合のよい時間にお越しください。
- 会場 情報交流館 2 階 大スタジオ
- 申込・問合せ 電話または電子メールで企画課総合政策係にお申し込みください。
☎ 672-2111 内線 2311
E-mail sougou@town.shiwa.iwate.jp

参加無料



胃がん検診を追加実施します！

6～10 月の胃がん検診を受けられなかった人を対象に、追加で検診を実施します。本年度、最後の胃がん検診にぜひお申し込みください。検診の注意事項などは、町ホームページをご覧ください。

- 日時 11 月 25 日(土) (受付時間 午前 7 時～9 時)
- 会場 役場 1 階 はつらつホール
- 対象 40 歳以上 (令和 6 年 3 月 31 日現在) ※本年度未受診の人
- 内容 胃のレントゲン撮影 (バリウムによる検査)
- 申込・問合せ 受診を希望する場合は電話でお申し込みください。
健康福祉課 成人保健係
☎ 672-2111 内線 1343、1344



盛岡税務署による 「インボイス制度説明会」

盛岡税務署では、「インボイス制度説明会」および「登録要否相談会」を開催します。

●日時・対象

参加無料

■説明会

11 月 22 日(水) ※申込締切 11 月 17 日(金) 午後 5 時

- ①個人事業主向け 午前 10 時～正午
- ②法人向け 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

■説明会

12 月 20 日(水) ※申込締切 12 月 15 日(金) 午後 5 時

- ①個人事業主向け 午前 10 時～正午
- ②法人向け 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

●会場 盛岡税務署 3 階会議室 (盛岡市本町通 3 丁目 8-37)
※駐車場台数は限りがあります

●定員 時間帯ごと先着 20 人

●申込・問合せ 参加を希望する場合は、電話でお申し込みください。

個人事業主：盛岡税務署 個人課税第一部門 ☎ 622-6217

法人：盛岡税務署 法人課税第一部門 ☎ 622-6237



尿取りパッドなどを支給します

町は、在宅介護で常時紙おむつを使用している家庭に、尿取りパッドなど 1 カ月分相当を支給します。

- 対象 ①町内に住所がある人
②自宅で生活し、要介護 3 以上の認定を受けている人
③住民税が非課税である人

※現在入院中や施設入所中の人は対象外

●申込方法 12 月 1 日(金)から 15 日(金)までに申請書、介護保険証、認印を持参の上、申請手続きを行ってください。

※申請書は、町内の居宅介護支援事業所でも配布します

●支給予定時期 2 月下旬

●申込・問合せ

長寿介護課 高齢者支援係 ☎ 672-2111 内線 1232



パパママ教室の開催日と 定員の枠を追加します！

「すこやか子育てカレンダー(しわねっと令和 5 年 3 月号 P16 参照)」に掲載したパパママ教室の開催日と定員枠を下表のとおり追加します。参加を希望する場合は予約受付期間内に健康福祉課へご連絡ください。

●日程

参加無料

	開催日	予約受付期間	定員
追加	12 月 14 日(木)	11 月 14 日(火)～12 月 12 日(火)	先着 8 組
	1 月 25 日(木)	12 月 15 日(金)～1 月 22 日(月)	先着 8 組
	2 月 6 日(火)	1 月 5 日(金)～2 月 2 日(金)	先着 8 組
追加	3 月 7 日(木)	2 月 7 日(水)～3 月 1 日(金)	先着 8 組

●受付時間 午前 9 時～9 時 15 分 (教室終了は正午ごろ)

●会場 役場 1 階 はつらつホール

●対象 初めて出産する妊婦とその夫 (またはパートナー)

●内容 講話 (赤ちゃんを迎える生活の心構え、妊娠中の食事管理など)、
沐浴の実演

●持ち物 母子健康手帳、筆記用具、飲み物 (必要な人)

●申込・問合せ 健康福祉課 母子保健係 ☎ 672-2111 内線 1342



秋季火災予防運動

～火災の発生しやすい季節を迎えます～

11月9日(木)から15日(水)まで

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」を統一標語とし、全国一斉に火災予防運動が行われます。冷え込みが厳しくなり、暖房機器を使い始める季節となりますので、より一層、火災予防へのご協力をお願いします。

- ・火を取り扱う際はその場を離れない。仏壇のろうそくや調理中に台所を離れる時は必ず火を消す。
- ・野焼きは極力行わない。行う場合は、消防署へ事前連絡の上、必ず消火用具を準備して少量ずつ行い、終了後は完全に消火する。
- ・無人の部屋から出火しても早期に発見するために、連動型住宅用火災警報器を設置する。
- ・火災被害を小さくするために消火器を準備する。

●問合せ 紫波消防署 ☎ 676-7119



自治公民館の備品整備が行われました

(一財)自治総合センターは、地域のコミュニティ活動の充実・強化のための取り組みを支援し、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を図るため、宝くじの社会貢献広報事業としてコミュニティ助成事業を実施しています。この助成事業を活用して、川原町公民館(佐比内)がテーブル、椅子、カーペットを整備しました。この助成事業については、毎年9月頃に翌年度分の要望を受け付けていますので、備品の購入や公民館の新築などの予定がありましたら、お早めに企画課地域づくり係までご相談ください。

事業名	補助額(割合)*	事業内容
一般コミュニティ助成事業	100万円から250万円まで (事業費の10割補助)	・備品の整備 (エアコン、椅子、テーブルなど)
コミュニティセンター助成事業	上限1,500万円 (事業費の5分の3以内)	・集会施設の新築 ・大規模修繕 (屋根の葺き替えなど)

※いずれの事業も、補助額は10万円単位

●問合せ 企画課 地域づくり係 ☎ 672-2111 内線 2320

募集



シニアのためのスローライフ・ヨガ♪ 参加者募集

運動不足になりがちな冬期間に、ゆったりとした空間の中でヨガを体験しませんか?心身のリラクゼーションにも、きっとつながります。

●日時 全5回コース

1回目 12月1日(金) 2回目 12月15日(金)

3回目 1月23日(火) 4回目 2月1日(木)

5回目 2月29日(木)

いずれも午前10時～11時(受付時間は午前9時45分～10時)

●内容 リラクゼーションヨガ

●講師 ヨガイストラクター 坂本 智恵美さん

●会場 役場 1階 はつらつホール

●持ち物 飲み物・汗拭きタオル

●対象者 おおむね65歳以上の町民

●定員 先着15人

●申込・問合せ 11月13日(月)から申し込みを受け付けます。

健康福祉課 健康係 ☎ 672-2111 内線 1345、1346

参加無料



都市計画審議会委員の募集

町は、都市計画に関する皆さんの幅広い意見を反映させるため、まちづくりに関する事項の調査・審議を行う委員を募集します。

●募集人数 8人

●任期 令和5年12月から2年間

●応募資格

町内に在住または勤務している人(常勤の公務員などを除く)

●応募・問合せ

11月22日(水)までに都市計画課窓口で配布する応募用紙と、「まちづくりへの思い」をテーマとした400字程度の小論文を郵送、電子メールまたは持参。応募用紙は町のホームページからもダウンロード可能。

●問合せ 都市計画課 都市計画係 ☎ 672-2111 内線 2143

E-mail toshikei@town.shiwa.iwate.jp



「学んで実践!!かいご講座」 受講者募集

介護保険制度や高齢者福祉の基礎に関する講座です。生活支援ヘルパーとして働くために必要な資格を得られます。生活支援ヘルパーとは、軽度な介護が必要な人のお宅へ訪問して、掃除・洗濯・買い物・調理などの家事業務で生活を支援する人のことです。

●日時 全2日間(受付午前10時～)

12月5日(火) 午前10時15分～午後4時

12月6日(水) 午前10時15分～午後0時30分

●会場 情報交流館 2階 大スタジオ

●対象 生活支援ヘルパーとして働きたい人、高齢者に関する知識や介護を学びたい人

●定員 約20人

●内容 生活支援ヘルパー基礎研修、介護保険制度、高齢者の特徴と対応、認知症の基礎知識など

●持ち物 筆記用具

●申込・問合せ

12月1日(金)までに長寿介護課 高齢者支援係に申し込みください。

☎ 672-2111 内線 1234

参加無料

年金コーナー

【担当】町民課 給付年金係
☎ 672-2111 内線 1264

あなたの年金簡単便利な 「ねんきんネット」で!

日本年金機構では、24時間いつでもどこでも、パソコンやスマートフォンでご自身の年金情報を確認できる「ねんきんネット」の利用をお勧めしています。将来の年金見込み額の確認や各種通知書の確認などもできます。

詳しくはねんきんネットのホームページをご覧ください。マイナンバーカードをお持ちの人はスマートフォンでマイナポータルからご利用できます。

■問合せ

日本年金機構ねんきんネット専用番号

☎ 0570-058-555

ねんきんネット



マイナポータル





町営住宅の入居者募集

●申込資格

- ①住宅に困っている人
- ②町内に住所または勤務場所がある人
- ③入居予定者全員の収入合計が一定基準以下の人
- ④町税などの滞納がない人
- ⑤暴力団員ではない人

※シルバーハウジングは高齢者などを対象とした住宅のため別途条件あり

●募集住宅・家賃（収入による）

物件名	募集戸数	間取り	家賃
①朝日ヶ丘北 (平成5年築、3階建)	1戸	2DK	16,200円～42,900円
②朝日ヶ丘北 (平成5年築、3階建)	1戸	3DK	21,600円～57,400円
③朝日ヶ丘北 (平成12年築、5階建)	1戸	3LDK	25,000円～66,400円
④朝日ヶ丘北 (平成12年築、5階建)	1戸	2DK	20,800円～55,200円
⑤朝日ヶ丘北 (平成12年築、5階建)	1戸	1LDK	16,000円～42,400円
⑥朝日ヶ丘北 (平成17年築、4階建) ※シルバーハウジング	2戸	2DK	21,600円～57,200円
⑦朝日ヶ丘北 (平成17年築、4階建) ※シルバーハウジング	1戸	1LDK	18,100円～48,000円
⑧第二希望ヶ丘 (昭和46年築、平屋)	1戸	2K	4,100円～10,900円
⑨第二希望ヶ丘 (昭和49年築、平屋)	1戸	3K	5,400円～14,300円
⑩第二希望ヶ丘 (昭和49年築、2階建)	1戸	3K	9,500円～16,500円
⑪第二希望ヶ丘 (昭和50年築、2階建)	1戸	3K	9,800円～17,500円
⑫第二希望ヶ丘 (昭和53年築、平屋)	1戸	3K	8,300円～22,000円
⑬第二希望ヶ丘 (昭和53年築、2階建)	1戸	3K	13,200円～27,900円

※単身入居は1LDKと2Kタイプに限ります

※さらに空室が発生した場合は追加します

●申込方法

11月9日(木)から21日(火)までに都市計画課で配布する申込書と以下の書類を提出してください。

- ①住民票の写し
- ②収入額を証する書類
- ③その他必要に応じた書類 など

●申込・問合せ

都市計画課 建築住宅係
☎ 672-2111 内線 2140

相談



食べ方相談会

何をどれだけ食べたらいいか、一人ひとりの生活スタイルに応じて食事のアドバイスをします。気になる数値がある人は、気軽にご相談ください。

●日時 11月30日(木)

①午前9時 ②午前10時 ③午前11時

※申し込みの際に、希望時間をお伝えください

参加無料

先着順

●会場 役場 1階 はつらつホール

●定員 各回3人

●持ち物 健康診断結果票など

●申込・問合せ

11月24日(金)までに健康福祉課 健康係に電話で申し込みください。

☎ 672-2111 内線 1345



おしゃべり会

こころの病気を持つ人の家族が、普段話せない悩みや苦しみ・病気の症状や服薬などについて話せる憩いの場です。気軽にお越しください。

●日時 12月6日(水) 午前10時～11時

申込不要

●会場

Café ゆいの木フリースペース(日詰字中新田 227-1)

●問合せ 健康福祉課 福祉係 ☎ 672-2111 内線 1325



認知症なんでも相談

町内に3カ所あるグループホームの職員と町の認知症地域支援推進員が認知症に関する相談に応じます。どなたでも気軽にご相談ください。

●日時 12月14日(木) 午後2時～4時

参加無料

●会場 情報交流館 1階 市民交流ステージ

申込不要

●問合せ

長寿介護課 高齢者支援係 ☎ 672-2111 内線 1234



しあわせカフェ

認知症を発症した人やそのご家族がゆっくりくつろげる場です。町の認知症地域支援推進員も相談に応じます。ぜひ気軽にお越しください。

●日時 12月15日(金) 午後2時～3時

申込不要

●会場 しあわせキッチン(片寄字山田前 293-1)

●参加費 200円(飲み物、お菓子)

●問合せ しあわせキッチン ☎ 613-7008

善意の窓

- 日詰地区先人顕彰会（内城弘隆会長）は、多くの小学生やその家族に読んでもらうため、本「郡山尋常小学校の同級生 巽聖歌と私」4冊をそれぞれ町長、教育長、町図書館へ。
- けやき並木動物病院（森川史人院長）は、子ども・子育てや、教育・文化の推進のため、寄付金 10 万円を町へ。
- 岩手中央農業協同組合 養豚専門部会（七木田一也部会長）は、学校給食用食材の提供のため、町産豚肉 100kg を町へ。

移動デジタル相談

パソコンやスマートフォンなどのデジタルに関するさまざまな相談を受け付けています。例えば「スマホで電子マネーを使って電車に乗ってみたい」や「電気やガスの明細がオンラインで見たい」など、気軽にご相談ください。



- 日程 毎週木曜日
- 時間 午前 10 時～午後 5 時
(正午～午後 1 時は昼休憩となります。)
- 場所 情報交流館 1 階 市民交流ステージ
- 問合せ 企画課 総合政策係
☎ 672-2111 内線 2310

予約不要



ハローワーク求人情報

10 月 27 日現在 町内分を新着順に一部抽出

◇掲載項目(求人者名/職種求人数/求人番号)

- 株式会社 米澤商事/トラック運転手 1 人/ 03010-25237031
- マンパワーグループ 株式会社 盛岡オフィス/食肉加工品会社での軽作業 10 人/ 03010-25245031
- 佐々木智也税理士事務所/税務会計業務 1 人/ 03010-25253031
- 紫波碎石 株式会社/一般事務 1 人/ 03010-25120931、
ダンプオペレーター 1 人/ 03010-25121131
- 有限会社 板金トナン/板金工・建て方工 2 人/ 03010-25122031
- 南貨物自動車 株式会社 盛岡営業所/仕分け作業員 1 人
/ 03010-25164131

※この他にも求人があります。詳しくは、ハローワークの専用サイトでご確認ください(役場 1 階でも閲覧可)

- 問合せ ハローワーク盛岡(盛岡公共職業安定所)
☎ 624-8902



警察からのお知らせ

「凍ってる? 迷ったときは 減速を」

雪の降り始め、路面の凍り始めの時期は、スリップ事故が多発します。「早めの冬用タイヤ装着・路面をよく確認・規制速度を守る」をお願いします。

交通事故(人身)

2 件 うち65歳以上 2 件
(年計 25 件 うち65歳以上 12 件)

飲酒運転摘発者数

1 件(年計 7 件)

火災件数

0 件(年計 2 件)

盗難被害件数 ※年計には変動があります。

建物侵入盗 0 件 (年計 1 件)

乗り物盗 0 件 (年計 7 件)

万引車上ねらい等 1 件 (年計 25 件)

- 問合せ 消防防災課 消防防災係 ☎ 672-2111 内線 2360

11月20日～12月19日行事カレンダー

- ♥ 出会い支援相談 (午後 7 時～) 中央公民館 ☎ 672-3372
- 👤 ふれあい相談 紫波町社会福祉協議会 ☎ 672-3258
- 💻 IT サポートコーナー 情報交流館 2 階 IT スタジオ ☎ 080-9257-5806
(午前 10 時～午後 4 時) ※電話対応は開設時間のみ
- 📄 情報交流館 休館日 ☎ 672-2918
- 📄 野村胡堂・あらえびす記念館 休館日 ☎ 676-6896
- 📄 窓口延長日 (町民課・税務課 午後 7 時まで)
- 👤 マイナンバーカード交付申請サポート (▶ 6 月号 P17 町民課)

11/20	月	窓延 休 休 休	
21	火		
22	水		●お仕事いろいろ相談会 ▶ P20 ●年金出張相談会 ▶ 10 月号 P18
23	木		●夜のとしょかん ▶ P20 ●芹田碧 ヴァイオリンコンサート ～晩秋の調べ～ ▶ P21
24	金	💻	
25	土	💻	
26	日		
27	月	窓延 休 休 休	
28	火	👤	
29	水		
30	木	📄	●シルバー人材センター入会説明会 ▶ 3 月号 P21 ●食べ方相談会 ▶ P16
12/1	金	💻	
2	土	💻	
3	日		●個人番号(マイナンバー)カード 休日交付窓口(要予約・午前 9 時～正午) ●紫波町ミックス家庭バレーボール交流大会(総合体育館) ▶ P19
4	月	窓延 休 休 休	●座りエクササイズ教室(総合体育館) ▶ P19
5	火		
6	水		●おしゃべり会 ▶ P16 ●初心者トレーニング教室(総合体育館) ▶ P19 ●女性のためのトレーニング教室(総合体育館) ▶ P19
7	木		●シルバー人材センター入会説明会 ▶ 3 月号 P21
8	金	💻 ♥	
9	土	💻	
10	日		
11	月	窓延 休 休 休	
12	火		
13	水		●蔵出し アナログ・レコードの時間 ▶ P21
14	木		●シルバー人材センター入会説明会 ▶ 3 月号 P21 ●認知症なんでも相談 ▶ P16 ●紫波町輪投げ大会(総合体育館)
15	金	💻 👤	●一日行政相談所 ▶ 4 月号 P18 ●しあわせカフェ ▶ P16
16	土	💻	
17	日		●あらえびすレコード定期コンサート ▶ P21
18	月	窓延 休 休 休	
19	火	👤	

税金納付のお知らせ

国民健康保険 5 期

口座振替 11/27

納付期限 11/30

「しわねっと」の
バックナンバーは
WEBからも
ご覧いただけます。





会員登録料 ※冬期限定料金	幼児	児童・生徒	一般	65歳以上
	300円	400円	800円	700円

11月21日（火）午後0時30分から紫波町総合体育館で受付開始

申し込みの際は会員登録証をご持参ください。本年度会員登録をしていない人は会員登録が必要です。

教室名・会場	期 間	内 容	参加料
スケート教室 (石鳥谷アイスアリーナ)	12/9（土）・10（日） (全2回) 現地集合・解散 集合 8:50、解散10:40	スケート靴の履き方から指導します。技術レベルに応じてクラス分けをし、基本滑走を指導します。 対象：小学1～4年生 定員：40人 開講最低人数：10人 指導者：体育協会職員	3,200円 入場料・靴代込み
スキー教室 (網張温泉スキー場)	1/6（土）・7（日） (全2回) 8:00～16:30 総合体育館正面玄関前集合 出発8:00、解散16:30 (バス送迎があります)	スキーの基本から応用まで、個人の技術レベルに応じてクラス分けをして実施します。 対象：小学4年生以上 定員：30人 開講最低人数：20人(スノーボード教室との合計人数) 指導者：スキー協会員	10,000円 リフト代 小学生：無料 中学生以上：2,000円
スノーボード教室 (網張温泉スキー場)		ターンができるまでを、個人の技術レベルに応じて指導します。 対象：小学4年生以上 定員：10人 開講最低人数：20人(スキー教室との合計人数) 指導者：スキー協会スノーボードクラブ	
体育塾キッズコース (総合体育館)	1/22・29、2/5・19・26、3/4 毎週月曜 ※2/12休講 (全6回) 17:00～17:50	いろいろな運動を体験しながら、体を動かす楽しさを感じましょう。身体能力の向上には、幼児期からの多様な動作体験が大切です。 対象：満5才以上の未就学児 定員：12人 開講最低人数：5人 指導者：体育協会職員	2,400円

注意事項

- ・申し込み手続きは1人1家族までです。
- ・申し込み後、開講日の1週間以内となつてからのキャンセルについては、参加料（登録料含）の返金はできません。
- ・各教室ともキャンセル待ち5人まで受け付けます。
- ・各教室ともに1週間までに、開講最低人数の申し込みがない教室は開講しません。また、スキー教室およびスノーボード教室のみ12月25日(月)に開講の判断をします。
- ・天候、災害などにより日程を変更・中止する場合があります。
- ・スキー・スノーボード教室は降雪状況により開催を見合わせる場合があります。開催の可否については12月下旬のゲレンデ状況で判断します。
- ・教室は初心者・初級者を対象として基本を中心に指導します。
- ・教室開講中の傷害事故などについて、加入する傷害保険で対応するほか主催者側では一切責任を負いません。
- ・教室中の様子を写真撮影することがあります。広報活動などに使用します。
- ・発熱や風邪の症状がみられる場合は無理せず、自宅で休養するようお願いします。

■問合せ（一財）紫波町体育協会（紫波町総合体育館内）☎676-2650

うちの子「結婚」しないのかしら？

— 独身のお子様の結婚支援・孤立化対策 —

「孫の顔を見れないかも」「結婚する気がなさそう」
「自分たちがいなくなった後が心配」
そんな不安に仲人が親身に対応します。
お気軽にお問い合わせ下さい。

結婚相談所ムスベル TEL:019-613-5013

美容室 エルミタージュ

髪の毛にはその人の現在の性格や健康やいろんな要素が表れているのです。新製品をどんどん取り入れ新たな試みをし、より素敵な色を作ることが貴女をおしゃれにする事と考えています。

ご予約優先
【送迎も致します】

0120-493651 ☎ 019-671-7060

紫波町吉水字祭田160-1 (旧JA農協水分支所北となり)

●紫波農園

JA水分 ●

GS ●

AZUMANE SOKO ●

志和稲荷神社 ●

ラ・フランス温泉館 ●

ビュー●
ガーデン
たまご家 ●

↑盛岡
●らーめん
大将

和賀線
紫波→
中央駅

↓花巻

参加者募集

第43回紫波町ミックス家庭バレーボール交流大会の開催について

家庭バレーボールを通じて、参加者相互の親睦・交流を図り、生涯スポーツの振興と地域の活性化を図ることなど目的に開催します。お誘い合わせの上、申し込みください。

- 日時 12月3日(日) 午前9時15分 競技開始
- 会場 総合体育館大アリーナ
- 種別 男女混合の部
- チーム編成 競技者は4人として8人まで登録できる。常に男子が2人以内で出場していること。
- 参加資格 小学5年生以上の町内に在住または職場がある人(年齢は令和5年4月1日を基準)
※小学生がコートに入り出場できるのは、各チーム1人までとする
- 参加費 1チーム2000円
- 申込 参加費を添えて、11月24日(金)までに総合体育館にお申し込みください。
- その他 最小開催チーム数を4チームとします。

参加者募集

ウィークデートレーニング教室を開催します

健康寿命の延伸と体力の維持・向上を目的としてウィークデートレーニング教室を開催します。自分の体重を利用した筋力トレーニングや、ストレッチポール・トレーニング室を利用した筋力トレーニングなどを行います。寒い冬もしっかり体を動かして元気に過ごしましょう。

- 対象 医師に運動制限されていない成人男女
- 期間 令和6年1月11日から2月29日までの毎週木曜日(全7回、2月15日休講) 午前10時～11時
- 場所 総合体育館
- 参加料 2500円
- 申込 申込書に必要事項を記入の上、体育館に参加料を添えて申し込みください。
- 定員 15人
- 持ち物 運動ができる服装、上履き、飲み物、タオルなど

参加者募集

令和5年度第3回チャレンジ健康増進講座「座りエクササイズ教室」を開催します

椅子に座りながらできる運動を行います。座りながら行えるため運動が苦手な方や足腰の筋力に不安がある方も負担が少なく運動することができます。

- 対象 18歳以上の男女
- 日時 12月4日(月) 午前10時～11時
- 場所 総合体育館
- 講師 ふれあいランド岩手 スポーツ指導グループ
- 参加料 1000円
- 申込 申込書に必要事項を記入の上、体育館に参加料を添えて申し込みください。
- 定員 15人
- 持ち物 運動ができる服装、上履き、飲み物、タオルなど

参加者募集

令和5年度第2回初心者トレーニング教室・女性のためのトレーニング教室を開催します

トレーニング機器の使い方や効果的なトレーニング方法を学ぶことができます。トレーニング室を貸し切りにして指導しますのでお気軽にご参加ください。

- 対象 初心者トレーニング教室:成人男女
女性のためのトレーニング教室:18歳以上の女性
- 日時 12月6日(水)
初心者トレーニング教室:午前10時30分～11時30分
女性のためのトレーニング教室:午後6時30分～7時15分
- 場所 総合体育館トレーニング室
- 参加料 各教室500円
- 申込 申込書に必要事項を記入の上、体育館に参加料を添えて申し込みください。
- 定員 各教室5人
- 持ち物 運動ができる服装、上履き、飲み物、タオルなど

報告

第43回紫波町ロードレース大会を開催しました

紫波運動公園内特設コースを会場に9月24日、町ロードレース大会を開催し、個人の部、ファミリーの部、継走の部に町内外から参加した延べ164人がタイムを競い合いました。また、幅広い年代やアスリートから初心者など、体力に応じてさまざまなランナーが集まる大会となり、多くの参加者と観客でにぎわいました。



勢いよくスタートする参加者



ロードレース
大会結果

報告

第23回スポレクフェスタin紫波を開催しました

紫波運動公園・紫波自転車競技場・紫波総合高等学校弓道場を会場に10月8日、スポレクフェスタin紫波を開催しました。当日はニュースポーツ、ストラックアウト、自転車模擬タイムトライアル、なぎなた、なわとびチャレンジや各種スポーツ体験など24種目の参加型スポーツイベントを行い、町内外から約540人が、さまざまなスポーツ・レクリエーションを楽しみました。



ホッケー元日本代表
早野さんによる「ホッケー体験会」



ROPE A DOPEによる
「ダブルダッチ体験会」



「ストリートハンドボール体験」



バスケットボール協会による
「シューティングポイントゲーム」

遠近両用初めてののかた専用レンズ



「読書の秋の季節です」

文字をよりハッキリ見るためにメガネを作りませんか?

よりレンズを薄くするためのHELP加工付き
「遠近(中近・近々・デジタル)両用レンズ」 ¥9,900～
(両面累進設計1.60撥水・抗菌・UVカット)

「近用・遠用短焦点レンズ」 ¥7,700～
(非球面設計1.60撥水・UVカット)

フレーム20%OFF
遠近両用セット ¥11,000～(11月18日まで)

眼鏡屋 (有)佐藤時計店
目明かし堂

オガール店
☎672-5572

日詰店
☎676-2838

オガール店は紫波中央眼科の東隣です





図書館からのお知らせ

☎ 671-3746



紫波町図書館
SHIWA PUBLIC LIBRARY

一般企画展示

「暮らし心地の良いまち」って なんだろう？エネルギー編

期間：11月29日(水)まで

気候変動による夏場の暑さやこれからの厳しい冬の寒さに、私たちはどう対処したらよいのでしょうか。より心地よく暮らすために、家庭でもできる工夫や町の活動などを紹介します。身近なエネルギーについて考えてみませんか。

お仕事いろいろ相談会

日時：11月22日(水) 午前10時～11時、
午前11時～正午

要申込

「仕事が見つからない」、「今の仕事をやめてもいいのかな」そんな気持ちを軽くしてみませんか。迷いや不安を抱える人を対象に、月1回の仕事・就労相談会を開催します。(毎月第4水曜日開催)

- 会場：町図書館 ミーティングルーム1
- 対象：15～49歳の人
- 定員：2人
- 相談員：もりおか若者サポートステーション相談員(キャリアコンサルタント・公認心理師)
- 申込：町図書館カウンターまたは☎671-3746、もりサポ問い合わせフォーム(右記二次元コード)からお申し込みください。



児童展示

やってみたいな なりたいな

期間：11月29日(水)まで

農業や医療、スポーツ、芸術などたくさんの分野で活躍する大人がいます。身近なものから、めったに見ることがない特別なものまで、さまざまなお仕事に関する本を紹介します。

夜のとしょかん、第29夜。 「くどうれいんとわたしたちの ことばふるよる。」

日時：11月23日(木・祝) 午後6時30分～7時30分

要申込

作家くどうれいんさんと一緒に「ことば」を使って自由に表現することを楽しんでみませんか。

- 会場：町図書館 一般フロア
- 話し手：くどうれいんさん(作家)
- 定員：50人
- 申込：11月11日(土)から受付開始
町図書館カウンターまたは☎671-3746

11～12月の休館日

11月	13日(月)	12月	4日(月)
	20日(月)		11日(月)
	27日(月)		18日(月)
	30日(木)		25日(月)
			28日(木)～31日(日)

ホームページ



ボランティアによる絵本などの読み聞かせ

としょかんおはなし会

幼児対象 申込不要 12月16日(土) 11:00-11:30

毎月第3土曜日に、絵本の読み聞かせや手遊び歌など、お子さんを対象とした楽しいおはなし会を開催しています。

読み手：かくれんぼ

移動図書館

かたくり号 巡回日程

図書館に来るのが難しい人にも
気軽に本を読んでもらえるように運行しています！
巡回場所と時間は二次元コードから確認ください。

巡回日			
11	15(水)	12	13(水)
11	16(木)	12	14(木)



※天候・交通状況などによる多少の時間のズレはご了承ください

あなたも応募してみませんか？
作品募集中！

「今月の文芸」 コーナー

作品応募締切日

12月課題：11月15日(水)必着

1月課題：12月11日(月)必着

郵便はがき裏面に、
①作品(1枚に3作品程度)、②住所、③氏名を記入の上、ご応募ください。

〒028-3392 紫波町役場企画課「文芸」係まで

俳句課題 12月=冬座敷 1月=屠蘇

川柳課題 12月=待つ 1月=御馳走

短歌

選者・八重嶋勲

佳作 肌艶が活性すると美人の湯
(上平沢) 阿部 健一

特選 近づくば青松虫は鳴き止みぬ闇より我を
見てゐる如く (横浜市) 高橋 茂

評 青松虫は、体長二・四センチ、八月下旬頃
から樹上で「りゅうりゅう」と高い音で鳴
くという。きつと作者をじつと見ていたの
である。そこを捉えた歌。

秀逸 行合の頃やうやくに秋茗荷つみて素麺の
薬味としたり (中島) 佐々木 さやか

評 行合とは、季節の行ったり来たりのこと。
この歌の場合夏と秋を跨ぐ頃。今年は茗荷
が遅く出た。初秋も暑かったたので、素麺の
薬味にした、の実感がよい。

佳作 乗用の草刈機にて刈り進みりんご畑の緑
の海を (遠山) 山田 長耕

佳作 七回のワクチン接種は予想せず四年の長
きコロナ禍思ふ (二日町) 蒔苗 ヒロ子

佳作 町娘は秋の祭りに髪結いて太鼓の前にき
りりと立てり (上平沢) 鷹背 喜代

佳作 日の暮れて蛾の声止みけり嶺の傍を照ら
す月見ゆ (佐比内) 中田 さだ子

佳作 故郷の句に送らるる大粒葡萄山川俣び味
はいて食む (浜松市) 藤原 孝志

佳作 取り入れを終えし田んぼに草を刈る人も
見えたり今年の暑さ(中島) 阿部 正幸

佳作 病氣して分かる健康の大切さ日々の暮ら
しを今楽しもう (桜町) 長田 多佳子

佳作 忙しなく飛び交ふトンボ涼つる夕陽に
染まり稲は穂孕む(西長岡) 阿部 祐子



第338回あらえびすレコード 定期コンサート

日時：12月17日（日）午後2時～4時

入場無料 申込不要

■プログラム

クラシック名盤『楽聖物語』76

特集！クリスマス&第九

♪キリストを称える音楽

♪ベートーヴェン 交響曲第9番 二短調「合唱付き」

♪胡堂のディスク・オルゴールから「きよしこの夜」ほか

解説 侘美 淳さん

芹田碧 ヴァイオリンコンサート ～晩秋の調べ～

日時：11月23日（木・祝）午後2時～3時45分

要入場料 要申込

■出演 芹田 碧（ヴァイオリン）、片桐 由里亜（ピアノ）

■演奏曲 クライスラー／美しきロスマリン

モンティ／チャルダッシュ

クライスラー＝ラフマニノフ／愛の悲しみ（ピアノ独奏）ほか

■入場料 一般2500円 協力会会員2000円

小中高生1000円（いずれも当日500円増）

■定員 先着70人（全席自由）

■申込 電話・ファクシミリ・記念館窓口のいずれかでお申し込みください。

ホームページ



11～12月の休館日

11月 13日（月）

20日（月）

27日（月）

12月 4日（月）

11日（月）

18日（月）

25日（月）

28日（木）～31日（日）

蔵出し アナログ・レコードの時間

日時：12月13日（水）
午後1時30分～3時30分

要入場料 申込不要

■プログラム

あらえびすホールにて、当館で収蔵しているLPレコードの中から、バロック／独奏・室内楽／協奏曲／管弦楽・交響曲／声楽・オペラの順に、選りすぐりの曲を鑑賞します。（途中入退場自由）

■入場料 200円

令和5年度第2回企画展

「拝啓 野村君 ～学友からの手紙～」

要入館料 開催期間：12月12日（火）～令和6年3月17日（日）

野村胡堂は生涯にわたり、学生時代の思い出を大切にしていました。今展では、学友たちと胡堂の交友に焦点をあて、胡堂へ宛てた友人たちの書簡を中心に展示します。個性豊かな友人たちとの愉快的エピソードの数々とともに、切磋琢磨し合い、成長していく胡堂の青春期と、生涯にわたり友人たちと交友を結び続けたことを紹介します。

■展示解説日 12月24日（日）午後1時30分～

■入館料 310円（大人） 150円（小中高生）

【9月末の人口】【人口】32,937人（-16）【世帯】12,911世帯（+3）【男】15,886人（-21）【女】17,051人（+5）

※令和5年9月1日から30日までに町へ届出された分から、町に住所のある人を掲載しています。（人口は、外国人の住民登録者を加えた数を記載しています）

町の慶弔

※9月16日～10月15日届出

誕生

氏名	住所	届出人
石川 周英	犬吠森	篤実
瀬川 陽愛	日詰	喬介
工藤 杏心	高水寺	圭一郎
七木田 結愛	栃内	知志
加倉 絃風	日詰	侑輝
佐々木 凧碧	二日町	泰雅
小笠原 和芭	桜町	駿
石田 鈴葉	平沢	祐太郎
館脇 縁	平沢	壮

結婚

氏名	住所
七木田 力也	紫波町
小野 優美	一関市
田面山 道行	佐比内
藤原 美咲	盛岡市
山崎 龍弥	日詰
高橋 ゆうひ	日詰

おくやみ

氏名	年齢	住所
盛田 長一	95	大巻
佐藤 昇	73	宮手
小田中 征子	78	稲藤
佐藤 正勝	53	小屋敷
阿部 弘志	81	桜町
作山 義見	82	中島
鳥内 圭介	89	高水寺
山岸 タヨ	92	栃内
北田 雅晴	67	二日町
藤原 敏夫	84	江柄
佐々木 和夫	77	星山

氏名	年齢	住所
坂下 正広	66	桜町
菅村 ミツ子	89	中島
畠山 セツ	90	片寄
佐々木 敬子	91	佐比内
須川 弘朗	91	下松本
高橋 徳子	96	中島



今月の文芸

俳句

選者・内村唐春

11月の課題は「小春」でした。

特選 小春日や束稲山の目に近し
またとなき小春称へて墓じまひ

（横浜市）高橋 茂

評 秋から冬への橋渡しの合間に訪れる温暖な
気候の日。和やかで朗らかな空の元での爽
やかな気分が味わえる。

秀逸 小春空天まで力満つる富士

秀逸 穏やかにカヌーに立ちて小春風

佳作 小春日のテラスで珈琲する音

佳作 注文はタッチパネルや小六月

佳作 小春空洗濯物よさあ乾け

入選 嫁ぐ日の近し祖母との縁小春

入選 小春日に畑仕事などはかどりて

入選 全世界に小春の日ざし差すやうに

川柳

選者・熊谷岳朗

11月の課題は「チラシ」でした。

特選 チラシから夢がみつかることもある

評 家、車、家電、服、etc.

秀逸 新聞のチラシに世相見え隠れ

秀逸 外は雨情報ありのチラシです

秀逸 安売りのチラシに妻の目が泳ぐ

佳作 一枚のチラシに見える店の顔

佳作 チラシとは私を誘うラブレター

佳作 チラシ見てあれもこれもと無駄遣い

佳作 じっくりとチラシ眺める朝が好き

佳作 チラシ見て○付け握りいざ開店

地域おこし協力隊だより
shi・wa・wa

しわわ



地域おこし協力隊
天野 咲耶さん

年の瀬も近い11月。岩手では雪が降る前まではイベントが多いと感じていますが、その駆け込みとなるイベントを、絶賛準備中です。その名も、「ひづめ百年文化祭」。百年の歴史を持つ国指定重要文化財・日詰平井邸を会場に行う、アートや文化の体験を目的としたイベントです。「みんなのぶんかさい!」をスローガンに、お子さまも楽しめるライブパフォーマンスやワークショップ、eスポーツ大会のほか、約30組の出店者によるマーケット「ひやくぶんマルシェ」を開催します。

このイベントを占める目玉の一つが「郷土芸能」です。東京から岩手へ移住して、神楽、田植踊、鹿踊り、さんさ踊り……など、多くの郷土芸能が身近にあることにとても驚きました。海や山、稲作や農業、自然との付き合いがより濃厚であった風土により、人間の力が及ばない世界とより近く対峙する日常を過ごす人々の営みに想いを馳せ、それが今も受け継がれていることは本当に素晴らしく、日に日に惹き込まれていくばかりです。

町内からは「山屋田植踊」と「日詰かじ町さんさ踊り」の皆さんにご出演いただきます。また、町西部の志和地区が八戸藩に属する飛び地であった歴史も踏まえ、八戸から「東十日市えんぶり組」の皆さんもお呼びします。



山屋田植踊

イベントのキャッチコピーは「しる・みる・さわる。やってみる。」この「やってみる」には、「お花」文化の伝承の意味も込めています。「お花」とは、郷土芸能の演者さんに対し、お包みしてお渡しするご祝儀のこと。観客として文化を楽しんだお礼をお渡しすることも、郷土芸能の継承・文化活動の推進に欠

かせません。そんな大事な「やってみる」の背中も楽しく押せるように、町内在住の型染業・小田中耕一さんに依頼した型染絵を使い、特別なのし袋も製作しました。

この規模のイベントを主催するのは人生で初めての挑戦となり、今は不安と期待で胸がいっぱいです。頼もしい実行委員会メンバーに支えられ、町内外からも多くのご協力・応援をいただいています。本当にありがとうございます。特別な場所で開催できる今回のイベント、できるだけ多くの方々とお会いできましたらうれしいです。



本イベントのロゴなどを依頼した型染業・小田中耕一さんの個展会場にて
©2023 知念侑希（合同会社ホームシックデザイン）



「ひづめ百年文化祭」

11月11日(土)、12日(日)

午前10時～午後4時 ※最終入場 午後3時30分

会場 日詰平井邸
日詰字郡山駅246番地

入場料金 500円(税込)

中学生以下 無料

学生優待:300円チケット付

※11月11日(土)夜の部にて映画上映あり

「ひづめ百年文化祭」の詳細 ▶



Instagram ▶



〈担当〉企画課 地域おこし協力隊 ☎ 672-2111 内線 5126

しわの づくり手大百科



地域の未来をブランディング 夢は大きく、世界へ！

ひゃっか
Hyakka 代表
ささき ゆみこ
佐々木 由美子さん

「未来に残るデザイン」と題して、Hyakka 流のブランド構築術を公開する展示会が11月15日から19日までオガール2階ギャラリーで開催されます。18日午後2時からは大学教授や農家の方々を招いてのトークイベントも予定されていますので、奮ってご参加ください！



Hyakka代表の佐々木由美子さんは、クリエイティブディレクターとして、企業などの思いや価値をデザインで分かりやすく表現することで、依頼主のブランディングに取り組んでいます。

大巻地区で育った佐々木さんは、高校卒業を機に京都の大学に進学します。就職先は、京友禅の染型紙を建築材料に生かして不燃化粧板などを製造するキョーテック社。自社のブランディングを担当する中で1万8000という膨大な数の型紙から得たインスピレーションが、佐々木さんのデザインに影響を与えているといいます。

同社を退社後、町に戻ってきて約5年。この間、町産の米やぶどうジュースのブランディングのほか、大学のリブランディングや地元の小学校のロゴデザインなどを手掛けました。ブランディングは「まず根幹となる理念を明確にすること。そして、ブランディングの過程を丁寧に説明し、納得いただいた上で長期目線の提案を行うことが重要」と言葉に確かな自信がみなぎります。

海外で個展を開くという夢をかなえるため、週に一度、英語を学んでいる佐々木さん。会社員時代にアジア各国への営業をサポートしていた経験を生かしながら、地場産品の海外販路開拓に向けて着実に歩みを進めています。

Hyakkaの
情報はこちら

ホームページ



インスタグラム



町のインスタグラム公式アカウントから
しわねっとの未公開画像をご覧ください！



町長メッセージ

紫波町長 熊谷 泉



新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、いろいろなイベントが従来のにぎわいを取り戻しつつあります。10月14日、15日の紫波町産業まつりにも昨年に比べ、多くの出店者が参加し、町内外からたくさんの皆さまに御来場いただきました。

交流のある福島県古殿町、青森県平内町からも出店があり、それぞれの町職員が特産品をPRしていました。本町のJA女性部、商工会女性部もパワー全開、呼び込みも堂に入ったものです。

サン・ビレッジ東側のブースは、普段町で買えない町外の品々も並びました。また、イベントブースでは保育所や幼稚園の子どもたちが熱演し、盛り上げていただきました。ありがとうございました。

15日午後からは野村胡堂・あらえびす記念館での第39回野村記念講座に出席。ホールの70席は満席でした。

第1部は野村学芸財団事務局長である吉野忠彦氏の講演でした。胡堂さんの娘の婿で、吉野氏の恩師でもある東京大学の松田智雄教授のお話など、いろいろなエピソードをお話されました。吉野氏は6回程、本町に来ておられます。

第2部のコンサートは、東京藝術大学教授であった^{こと}の安藤政輝先生から、ピアノの羽石道代氏、声楽の上江隼人氏、フルートの北川森央氏、箏の安藤珠希氏に声をかけていただき実現。それぞれ第一線で活躍されている芸術家の方々です。改めて野村学芸財団に感謝しています。私はバリトンの上江氏の声量に圧倒されました。来年は野村記念講座40回目。皆さんご期待ください。



vol. 18

熱気に包まれた産業まつり みんなで楽しむ秋の2日間



① 秋田社長から指導を受けた子どもたち。世界の舞台をめざせ! / ② わんこきょうだいが目印。ドーム型エア遊具で楽しそうに遊ぶ湯澤なつめさん / ③ 姉妹都市の福島県古殿町。おいしい特産品や日本酒はいかが? / ④ 町出身で盛岡市からまつりに訪れた久慈さん一家(剛士さん、妻の杏子さん、長男の遼斗さん、次男の蒼志さん、長女の紗奈さん)。たくさんの菓子ともちをゲットしました!

全世代参加型の産業まつり

第38回紫波町産業まつりが10月14日、15日、サン・ビレッジ紫波で開催されました。今年の産業まつりは、子どもから大人まであらゆる世代が楽しめるような企画が盛りだくさん。

「満一歳一升餅背負い」は「一生食べ物に困りませんように」との願いを込めた恒例のイベントです。涙あり、笑顔ありのチャレンジに観客はくぎ付け。また、町内の保育施設に通う子どもたちが太鼓や出し物を披露したり、町外から招いたバトンチームやバレエスタジオなどが華麗な技を決めたりして、会場を沸かせていました。子どもに人気のアトラクションと言えば、今回の産業まつりで初めて登場したエア遊具ふわふわわんこきょうだい。飛び跳ねてのびのびと遊んでいました。豪華景品を目指して勝負が繰り広げられた○×クイズでは、町に関する難問の数々に全世代の人が挑戦しました。

いわてグルージャ盛岡との連携

町といわてグルージャ盛岡(株式会社いわてアスリートクラブ)は、今年7月にクラブハウス整備事業に関する連携協定を締結しています。今回の産業まつりの目玉のひとつは、この協定を起点にした、子どもが対象のサッカー教室。当日は降雨により屋外から屋内に会場が移動となったものの、たくさん子どもたちが教室に参加しました。いわてアスリートクラブ社長の秋田豊さんから直接指導を受け、ドリブルやパスの練習、ミニゲームなどを楽しみました。「技術向上の秘訣はプレーし続けること。町の子どもの健闘に期待している」と秋田社長は熱いエールを送ります。さらに、いわてグルージャ盛岡の皆さんは、大人気のイベント「かしまき」と「もちまき」で景品をまく側としても参加し、大いにまつりを盛り上げました。

熱を帯びたまつり、来年へ向けて

熱気のうずには包まれた、かしまきともちまき。両方に参加した久慈さん一家に話を聞くと、「もちまきには毎年欠かさず参加している」と他の参加者とのふれあいの中で勝ち取った秋の収穫を見せてくれました。

産業まつりの企画・運営を担当する町職員の三ッ野さんは、「連携とふれあいが今年のキーワード」と話します。「実行委員会の構成団体だけでなく、いわてグルージャ盛岡や姉妹都市の古殿町、一般社団法人次世代漆協会など町と協定を結ぶ団体などが連携し、まつりの盛り上げに貢献してくださいました」。町は今年の出店者にアンケートを実施。この結果を生かして、来年のさらなる盛り上がりにつなげられるよう、すでに準備を始めています。

みんなでいわてグルージャ盛岡
を応援しよう!

ホームページ



Facebook

